

第四十六回 帝國議院 競馬法案特別委員會議事速記録第二號

大正十二年三月二十日(火曜日)午前十時三十二分開會

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ委員會ヲ開會イタシマス、前回ニ引續キマシテ質問ヲ繼續イタシマス。今日ハ此前ノ御請求ニ基キマシテ内務省文部省ノ政府委員ニ御出席ヲ求メテ置キマシタ

○子爵西尾忠方君 私カラ同ヒタインハ、今日航空機ヤ、自動車等が發達シテ參リマシタニモ拘ラズ、軍馬ノ需要數が増加シテ來タ理由ニ付マシテ具體的ニ當局ノ御説明ヲ煩シタイト思ヒマス

○國務大臣(山梨半造君) 飛行機ノ發達シマシテ軍隊ノ行動ヲ偵察スルヤウナコトニナリマシタ爲ニ、此偵察ヲ避ケルヤウニ軍隊ハ運動スルコトニナッタノデス、從テ森林内ヲ行進スル、又ハ斷絕シテ居ル所ヲ行進スル、或ハ晝間ノ行動ヲ止メテ夜間ニ行動スル、斯ウ云フコトニナリマシタ、ソレデアリマスカラシテ遠方ニアリテ敵軍ノ行動スル間ハ飛行機ヲ以テ多少……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 議長ノ許可ヲ得テ來ナケレバイケナイト云フコトデアルカラ、チヨット許可ヲ得テ參リマス

(副委員長男爵宇佐川一正君委員長席ニ着ク)

○湯浅倉平君 チヨット其間ニ當局ニ……陸軍ノ當局ニ伺ヒマスト云フト、學生生徒ガ競馬場ニ親シムト云フコトハ寧ロ必要デアル、差支ナイト云フヤウニ同ハレルノデアリマスガ、學生ガ入場ヲ許サレ、馬券ヲ購入スルト云フヤウナコトガアリマシテ、其結果ドウナルカト云ヒマスト、競馬ヲ開催スル者ニ於テハ、學生生徒デアルト云フコトノ見別ガ容易デナリ爲ニ、學生ガ馬券ヲ購入スルト云フコトハ絶對ニ之ヲ防止スルコトハ出來ナイト云フコトデアリマス、サウシテ學生生徒ガ馬券ヲ購入シタル場合ニ於テ之ニ對スル相當ノ規定ハ無イ、父兄カラ學資ヲ仰イデ居ル學生ガ、競馬場ニ親シム、馬券ヲ買ウト云處ヲ防グコトノ出來ナイト云フ狀態ニ付テ、文部當局ハ如何ヤウニ御考ニナルノデスカ

(委員長伯爵兒玉秀雄君復席ス)

○政府委員(赤司鷹一郎君) 要シマスルノニ此問題ハ程度ノ問題デアラウカト考ヘマスノデアリマス、先づ學生ガ競馬場ニ出入スルト云フコトニ付マシテハ餘り大シタ弊害ハ

ハ、ドウ云フ譯カト云フト、學生ノ本分ト致シマシテハ忠實

ニ自分ノ學業ニ勉強シナケレバナラヌト云フコトガ、學生

ノ本分デハゴザイマスルガ、ソレト同時ニ差支ナイ所ノ娘樂ナドヲ致シマスルコトハ是モ亦一向差支ナイコトデアリマス、從テ學業ヲ拠持シナイト云フ範圍内ニ於テ出入ヲ致スト云フコトデアリマスナラバ、是ハモウ無論差支ナイコ

トデアラウト考ヘテ居リマス、文部當局ト致シマシテモ、唯投票券ヲ購入スル、此點カ餘程注意イタサナケレバナラヌ點デアラウト思フノデアリマス、其意味ニ於テ、第五條ノ規定ガ出來テ居ルト致シマシテハ先ヅ色々ノ方法デ之ヲ監督

イタシマスレバ、比較的弊害ヲ少ナクスルコトガ出來ヤウカト考ヘテ居ル次第デアリマス

○湯浅倉平君 文部當局ハ學生ガ馬券ヲ購入スル處ガアッテモ差支ナイト云フ御見解ト承知イタシマシテ、ソレ以上ハ意見ノ相違ニナリマスカラ、此コトハ御尋イタシマセヌガ、本案ニ於テ言フ學生生徒ト云フ範圍デアリマスガ、海軍兵學校ノ學生ハ、是ハ學生ト云フモノニ這入ルノデアリマセウカ、學生生徒ト云フ範圍ニ這入ラヌノデアリマセウカ

○政府委員(赤司鷹一郎君) 學生生徒ト云フ文字ハ是ハ慣例デ使テ居リマスル文字デアリマシテ、別ニ法令ノ上ニ確カ現レテ居タノハ無イカト記憶イタシテ居リマス、從來ノ用例ニ依リマスルト云フト、學生ト申シマスルノハ主ト致シマシテ大學ノ生徒ヲ學生ト稱シテ居リマス、生徒ト申シマスノハソレ以下ノ中等學校マニテニ及ビマスルノハ總て生徒ト申シテ居リマス、其用例カラ申シマスレバ或ハ海軍兵學校ノ如キハ生徒ト云フ中ニ廣イ意味ニ於テハ這入ルカト考ヘルノデアリマス

○湯浅倉平君 陸軍幼年學校ノ生徒ハ矢張リ本條ノ生徒ト云フ中ニ這入ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(赤司鷹一郎君) 是ハ私カラ御答申上げタ方ガ宜カドウカ分リマセヌデアリマスガ、文字ノ上カラハ這入リ得ヤウト思フノデアリマス

○湯浅倉平君 陸軍ノ騎兵學校ノ生徒ハ矢張リ此生徒ノ中ニ含ムノデアリマセウカ

○國務大臣(山梨半造君) 是ハ生徒ト申シマスルガ、實ハ少シク達ツテ居リマシテ、將校生徒ト云フテ唯教育ト分ツ爲ノ問題ダケデハナインデアリマス、ト申シマスノハドウ云フモントハ陸軍デモ取扱ヲ區別シテ居リマス、此中ニハ舍

有セヌモノト陸軍ハ考ヘテ居リマス

○湯浅倉平君 幼年學校ノ生徒ハ陸軍ノ方デモ生徒ノ中ニ這入ルト云フコトニナッテ居リマスカ

○國務大臣(山梨半造君) 幼年學校並ニ士官學校ノ生徒ハ是ハ將校候補ノ生徒デアリマシテ、眞ニ所謂學生ノ方ニ取扱フテ居リマス

○湯浅倉平君 サウ致シマスルト士官學校迄ハ生徒デアッテ騎兵學校或ハ陸軍大學ト云フヤウナモノハ此本條ノ學生

生徒ノ中ニ含マレナイ、斯様ニ諒解シテ宜シウゴザイマスカ

○國務大臣(山梨半造君) 左様デゴザイマス、實ハ是ハ修業スルモノニシテ居リマシテ、生徒ト云フ實ハ何ヲ持テ居リマセヌデ、唯區別スル爲ニ其コトヲ申シテ居ル次第デアリマス

○湯浅倉平君 唯今ノ點ハソレデ諒解イタシマシタ、文部馬政委員會ニ於テ陸軍當局カラ頂戴シタ材料ニ依リマスルト賄事即チ賭博ノ一ツデアルト云フコトニナッテ居リマシテ、政府部内ニモ或ハ見解ガ異ツテ居ルモノガアルヤウデアリマス、要スルニ廣イ意味ニ於ケル賭博デアル、刑法デハ是ハ禁ジテアル事項デ、之ヲ此法案ニ依シテ解禁ヲシヤウト云フコトニナッテ居ルト思フノデアリマス、然ルニ幼年ノ兒童ノ教養ニ從事シテ居ル小學校ノ教員方此賭博ノ一種デアル馬券ノ購買ヲ致スト云フコトニ付テ陸軍當局ハ何等差支ナイト云フヤウナ御見解デアリマスガ、文教ノ府ニ居ラレマス文部省側ニ於テモ是ハ差支ナイ、何等取締リヲ要シナイト云フ御尋ヘテアリマセウカ

○政府委員(赤司鷹一郎君) 其小學校……唯今御話ノハ小學校教員ノ御尋ネデアリマス、其小學校教員ガ此馬券ヲ購入致シマスルト云フコトガ差支ナイト考ヘルカドウカ、斯

ウ云フ御尋不デゴザイマスルガ、是ハ唯今社會ノ凡テノ問題ニ付キマシテ是ハ起ル問題デアリマシテ、獨リ此競馬法

ノ問題ダケデハナインデアリマス、ト申シマスノハドウ云フコトデアルカト申シマスルト、例ヘバ讀ミ物、圖書ノ類ニ致シマシテモ、亦同一デアリマス、國法ハ或所カラ是ハ出版

スルコトハ禁ジテ居リマスノデアリマス、ソレ以上ノ今日

公ケニ出版サレテ居リマスル圖書ニ付キマシテモ、教育家トシテ讀マヌ方ガ宜イヤウナモノガ相當アルノデアリマス、サウ云フモノヲ讀ムカ讀マヌカ、斯ウ云フヤウナ問題ト同ジコトデアリマス、文部當局ノ希望ト致シマシテハ是ハ讀マヌデ吳レバ、最モ宜イノデアリマス、併シ讀ング所ガ國民一般ニ許サレテ居リマスモノハ或程度マテ差支ヘナイト言ハナケレベナラス、丁度此競馬ノ馬券ノ問題モ矢張リ同ジコトデアリマス、當局ノ此德義上ノ問題カラ申シマスレバ、買ッテ貰ハヌ方ガ宜イノデアリマス、又買ヒマシク所ガ是ハ決シテ犯罪行爲ニナルノデ、ハイノデアリマス、一般ノ國民ニ許サレテ居ルコトデアリマスカラ、其範圍内ニ於テハ差支ナインデアリマス、併シ當局ト致シマシテハ斯ウ云フ場合ニハ成ルベク本人ノ自制心ニ訴ヘマシテ、買ナイヤウニ致シタイト斯様ニ考ヘテ居リマス

○湯浅倉平君 サウ致シマスルトはハ一般ニ解禁セラレルモノデアルカラ、特別ニ兒童ニ教養スル、兒童ノ範トナラナケレバナラヌ教員ガ、解禁セラレタガ故ニ賭博若クハ之ニ類似スルコトヲ爲スモ自由デアル、之ニ對シテハ何等ノ取締ヲ爲サラナイト云フ御趣旨ト諒承シテ宜シウゴザイマスカ、更ニ具體的ニ申シマスルト、文部當局ハ小學校教員等ガ競馬場ニ這入ッテ馬券ヲ買フトヤウナコトハ宜シクナイモノトシテ、法ノ制裁ヲ加ヘラヌマデモ、德義上ノ關係ニ於

○湯浅倉平君 サウ致シマスルトはハ一般ニ解禁セラレルモノデアルカラ、特別ニ兒童ニ教養スル、兒童ノ範トナラナケレバナラヌ教員ガ、解禁セラレタガ故ニ賭博若クハ之ニ類似スルコトヲ爲スモ自由デアル、之ニ對シテハ何等ノ取締ヲ爲サラナイト云フ御趣旨ト諒承シテ宜シウゴザイマスカ、更ニ具體的ニ申シマスルト、文部當局ハ小學校教員等ガ競馬場ニ這入ッテ馬券ヲ買フトヤウナコトハ宜シクナイモノトシテ、法ノ制裁ヲ加ヘラヌマデモ、德義上ノ關係ニ於

○政府委員(赤司鷹一郎君) ソレハ實施ノ結果ニ徵シタイト考ヘマス、無論此小學校教員デ馬券ヲ買ウ者ガ殆ドナイヤウデゴザイマスレバ、別ニ此訓令ナドヲ出シマシテ是ニ與ヘル必要ハナカラウト思ヒマス、又サウ云フ者ガ相當アルト云フ見込デアリマシタナラバ、或ハ出シマスカモ知レヌグラウト思ウテ居リマス

○湯浅倉平君 私ハ此競馬ノ流行ト云フコトハ、丁度中產階級以下ノ人ガ手頃ノ賭博ヲ爲スノニ適當ナ機會ヲ與ヘルモノデアル、斯様ニ考ヘルノデアリマス、從テ往年ノ賭博……競馬ノ弊害ノ絶頂ニ達シマシタ場合ニハ或ハ警察官デアルトカ、或ハ小學校ノ教員デアルトカ、或ハ村役場ノ吏員デアルトカ、官廳ノ低地位ニ居ル人ガ、相踵イデ競馬場ニ這入ッテ馬券ヲ購入シタト云フ事實ガアルト云フコトヲ承知シテ居ルノデアリマス、從テ是ハ教育家トシテ小學校ノ教員ノ如キハ、是ハ慎マナケレバナラス、デ是ニ對シテハ文教ノ府ニ在ラレル當局ハ深甚ナル御注意ヲナサラナケレバナラスト考ヘルノデアリマスガ、唯今デハ極メテ當局ハ是ニ對シテ冷カル御考デ御出デノヤウデアリマス、是以上ハ或ハ意見ノ相違ニ歸スルト思ヒマスルカラシテ、後方ノ車馬ハ從テハ困難ニナッテ居ル次第アリマス、ソレデ是ハ總テ依然ヲ有ツテ居リマスケレドモ、先刻西尾子爵カラ御尋ノ中途ヲチヨット其間ヲ借りリテ伺タ譯デアリマスカラ……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 此外ニ文部省ノ政府委員ニ御質問ノ方ハゴザイマセヌカ、此際便宜……ゴザイマセヌケレバ西尾君、續イテドウゾ……

○國務大臣(山梨半造君) 地ガ遠隔シテ居ル場合ニ於キマシテハ飛行機ヲ以テ十分偵察シ得ラレマスル、先刻申シテマシタ通り軍隊ノ行動ト、飛行機ノ偵知シ得ザル地方若クハ偵知シ得ザル時刻ニ於テ行フ爲ニ、是等ノ缺點ヲ補フ爲ヘマシテ、成ルベクサウ云フコトナイヤウニシテ貰フ、是ガ大體教育上ノ方針ニナッテ居ルノデアリマス、矢張リ是ト同ジヤウナ程度ニ於キマシテ、相當或程度マデノ取締リハ出來ルノデアル、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○湯浅倉平君 未成年者ノミニ限ラレテ禁ゼラレテ居ル禁酒ト云フコトヲ、其教員デアル所ノ者ニ向ツテ禁酒ヲシタ方ガ宜イト云フコトデ、其自覺反省ヲ求メルニ止メル、斯ウ云

フ御話デアリマスガ、ソレト曉博ト云フコトハ餘程程度ニ於テ輕重ノ差ガアル、斯様ニ考ヘマスルケレドモ、其點ハ暫ク意見ノ相違ト致シマシテ、大部當局ハ小學校教員ノ如キ者ガ馬券ヲ購買スル即チ賭博ノ或行爲ヲスルト云フコトニ付テ、唯本人ノ反省自覺ニ待ツト云フダケノコトデゴザイマセウカ、或ハ訓令等ヲ以テ左様ナコトヲスルノヲ御差止メニナルト云フヤウナコトマデノ御考ハナイノデアリマセウカ

○政府委員(赤司鷹一郎君) ソレハ實施ノ結果ニ徵シタイト考ヘマス、無論此小學校教員デ馬券ヲ買ウ者ガ殆ドナイヤウデゴザイマスレバ、別ニ此訓令ナドヲ出シマシテ是ニ與ヘル必要ハナカラウト思ヒマス、又サウ云フ者ガ相當アルト云フ見込デアリマシタナラバ、或ハ出シマスカモ知レヌグラウト思ウテ居リマス

○湯浅倉平君 私ハ此競馬ノ流行ト云フコトハ、丁度中產階級以下ノ人ガ手頃ノ賭博ヲ爲スノニ適當ナ機會ヲ與ヘルモノデアル、斯様ニ考ヘルノデアリマス、從テ往年ノ賭博……競馬ノ弊害ノ絶頂ニ達シマシタ場合ニハ或ハ警察官デアルトカ、或ハ小學校ノ教員デアルトカ、或ハ村役場ノ吏員デアルトカ、官廳ノ低地位ニ居ル人ガ、相踵イデ競馬場ニ這入ッテ馬券ヲ購入シタト云フ事實ガアルト云フコトヲ承知シテ居ルノデアリマス、從テ是ハ教育家トシテ小學校ノ教員ノ如キハ、是ハ慎マナケレバナラス、デ是ニ對シテハ文教ノ府ニ在ラレル當局ハ深甚ナル御注意ヲナサラナケレバナラスト考ヘルノデアリマスガ、唯今デハ極メテ當局ハ是ニ對シテ冷カル御考デ御出デノヤウデアリマス、是以上ハ或ハ意見ノ相違ニ歸スルト思ヒマスルカラシテ、後方ノ車馬ハ從テハ困難ニナッテ居ル次第アリマス、ソレデ是ハ總テ依然ヲ有ツテ居リマスケレドモ、先刻西尾子爵カラ御尋ノ中途ヲチヨット其間ヲ借りリテ伺タ譯デアリマスカラ……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 此外ニ文部省ノ政府委員ニ御質問ノ方ハゴザイマセヌカ、此際便宜……ゴザイマセヌケレバ西尾君、續イテドウゾ……

○國務大臣(山梨半造君) 地ガ遠隔シテ居ル場合ニ於キマシテハ飛行機ヲ以テ十分偵察シ得ラレマスル、先刻申シテマシタ通り軍隊ノ行動ト、飛行機ノ偵知シ得ザル地方若クハ偵知シ得ザル時刻ニ於テ行フ爲ニ、是等ノ缺點ヲ補フ爲ヘマシテ、成ルベクサウ云フコトナイヤウニシテ貰フ、是ガ大體教育上ノ方針ニナッテ居ルノデアリマス、矢張リ是ト同ジヤウナ程度ニ於キマシテ、相當或程度マデノ取締リハ出來ルノデアル、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○子爵西尾忠房君 其增加ノ率ハ或ハ……何ト申シマスルシテハ野砲ニ適當ナルトコロノ輕イモノヲ此自動車ヲ以テヤリマカ普佛戰爭ト申シマスカ、此以前カラ日露ノ戰爭、或ハ今回ノ歐洲大戰爭ニ當リマシテドノ位ノ增加率ニナッテ居リマスカ、其點ガ御手許ニ御調ガアレバ承リタイ

○國務大臣(山梨半造君) 是ハ政府委員ヨリ其數ヲ申上げスカ

○政府委員(渡邊爲太郎君) ソレハ此五六十年前カラ以後ノ世界ノ大戰ニ付テ概略申シダマス、千八百六十六年ノ普墳戰爭ニハ人百人ニ付テ馬十五「コムマ」五ト云フ比例デゴザイマス、ソレカラ千八百七十年ノ獨佛戰爭ニ於テハ同ジ

○兵員百ニ對シテ十七「コムマ」三、ソレカラ日露戰爭ニハ同ジク百ニ對シテ十九「コムマ」七、此最近ノ歐洲戰爭ニ於キマシテハ、千九百十六年ノ調查デ兵員百ニ對シテ三十「コムマ」五ト云フコトニナツテ居リマス  
○國務大臣(山梨半造君) ソレニ付テチヨット私ハココニ更ニ我國ノ現下ノ計畫ニ付テ申上ゲタイト思ヒマス、チヨツト速記ヲ……  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 速記ヲ止メテ……  
〔速記中止〕  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 速記ヲ始メテ……  
○子爵西尾忠方君 従來日本デハ總馬數ハ百五十萬頭ト云フコトニ、多年ノ間國內調節ニナツテ居ルヤウニ存ジテ居リマスガ、國防上ノ方面カラシマシテ、將來ハ何頭位コ御增加ニナルノヲ理想ト御考ヘニナツテ居ルノデアリマスルカ、又ハ其增加ニ對シマシテ、需要ト販路ハドウ云フ方面ニ御求メニナル御考デアルカ、其邊ニ付キマシテ伺ヒタク存ジマス  
○國務大臣(山梨半造君) 總馬數ハ先ヅ二百万頭欲シイト實ハ思フテ居ルノデアリマス、サウシテ此馬ノ使用ハ交通ノ開ケルニ隨テ、今マテ使用セザル處デモ用ヰ得ラレルヤウニナルト思フ、加之目下我陸軍デ最モ注意シテ居ル朝鮮デアリマス、朝鮮ニハ元來滿洲馬ノ如キ極小サナ駒ヲ用ヰテ居リマシタガ、近時交通ガ開ケマシテ道路モ開通致シマシタ爲ニ、多數ノ大キナ馬ヲ以テ車力ニ依ツテソレヲ運搬スルト云フコトニナリマスレバ、朝鮮ニハ多數ノ馬ヲ又使用シ得ルニ至ルグラウト實ハ思フテ居リマス  
○子爵西尾忠方君 此法案ノ第一條ニアリマスル處ノ、詰リ此競馬ノ精神トシマス所ノ、馬ノ改良増殖ト云フコトニ付キマシテ、馬券ノアル競馬ノ地方ヲ第一ノ手段トシテ御選定ニナリマシタ其理由ニ付キマシテ、政府委員カラデモ宜シウゴザイマスカラ、詳細ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、即チ何故ニ此馬券アル競馬ガ、馬ノ改良増殖ニ必要デアルカ、此點ニ付キマシテ御説明ヲ願ヒタイト思フ  
○政府委員渡邊(太郎君) 競馬ハ唯今デモ、ズット此前ノ三十九年以後ノ默許時代デ止メラレマシテ後モ、ズット今マデ續イテ居ツタノデアリマス、御承知ノ通り……處ガ競馬ヲ盛ニスルニハドウシテモ其唯今ノ方法デハ盛ニナラナイノデ、ザイマス、是ハモウ唯今御承知ノ通り、唯今公認俱樂部デアリマス競馬ハ、殆ド競馬ト云フ餘端ヲ保ッテ居ルニ過キナイ、競馬ヲ盛ニシナケレバ馬匹ノ改良増殖ト云フコトハ巧ク參リマセヌカラ、此競馬ヲ盛ニスルニ付テハ、勝馬投票ヲ用キネバ、競馬ハ盛ニナラヌヤウニ考ヘル、是ハ先年ヤリマシタ競馬ニ依テモ能ク分リマス、馬券ガ禁止サ

レルト同時ニ競馬ト云フモノハ衰頽シタノデアリマス、憚ニ政府ノ補助ニ依テ、今マニ繼續シテ居タニ過ギナインデアリマスカラ、ドウシテモ競馬俱樂部ヲ獨立サセ、賞金ヲ澤山ヤルト云フコトニセザレバ競馬ハ盛ンニナラヌ、ソレニ付テハ此馬券ヲ許シマンテ、其收入ノ金ニ依ッテ競馬賞金ヲ澤山ヤルト云フコトニナレバ、自然ニ競馬ト云フモノガ盛ンニナル、隨ツテ此馬匹改良増殖ト云フコトハ、其目的ヲ達スルコトガ出來ル、斯ウ云フノデ此馬券、勝馬投票ヲ付スル競馬ガ必要ト認メラレタノデアリマス

○子爵西尾忠方君 競馬ガ盛ンニナルト云フノハ、何故ニマノ改良増殖ニ必要デアルカ、此點ニ付テハ未ダ十分ナ御説明ガ無イヤウニ思ヒマスガ、更ニ其點ニ付キマシテ、何故ニ此馬券ヲヤル競馬ガ馬ノ改良増殖ニ必要デアルカ、唯今ノ御答辯ニ依リマスルト、馬券ヲヤレバ競馬ガ盛ンニナル、成程ソレニ依テ多少ハ馬ハ殖ヘマセウガ、ソレデ十分トスル、ソレガ馬ノ改良ニ必要デアルカト云フ理由ニ付キマシテ更ニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(渡邊爲太郎君) 詰リ競馬ガ盛ンニナリマスレバ、競馬場ニ出場スル馬ガ多クナル、是ハ争ハレスコトデアリマス、競馬場ニ出場シマス馬ガ多クナレバ、其新陳代謝ト云フモノハ多イノデアリマス、詰リ一度競馬シマシテ、サウシテ其勝ツタ馬ノ優秀ナモノハ、或ハ種馬ニ買ハレルカモノ知レス、又他ノ負ケタ馬、其他ノモノハ他ニ賣却サレテ、馬ノ商人ハ今度又次ノ競馬ノ爲ニ新シ馬ヲ買テ供給スルト云フコトニナッテ、競馬ハ盛ンニナッテ、出場馬數ガ多クナルベ、其新陳代謝ハ盛ンニナルト云フコトハ是ハ争ハレヌコトデアリマス、サウシマスレバソレヲ何處ニ求メニ行クカト斯ウ云フコトニナリマスト、産馬地ニ行カナケレバ仕方ガ無イ、産馬地ニ參リマスレバ今度供給ノ方デ競馬ガ盛ンニナレバ馬ノ新陳代謝ガ激シイ、激シケレバ馬ノ需要ガ多クナルカラ澤山持ヘテ、其中カラ良イ馬ヲ競馬馬ニ買テ貰フ、御承知ノ如クドンナ良イ馬ノ純血種デモ何テモ、必ず其子ガ競馬馬ニナレバ良イ馬ニナルトハ申サレマセバ、多クノ馬カラ競馬場ニ出ル處ノ出場馬ト云フモノガ選べルノデアリマス、隨テ生産ハ競馬ガ盛ンニナレバ殖エル、即チ需要ガ盛ンニナレバソレダケ盛ンニナルト云フコトハ、自然ノ結果グラウト思ヒマス、斯ウ云フ工合ニ申シマヌ、多クノ馬カラ競馬場ニ出ル處ノ出場馬ト云フモノガ選べルノデアリマス、隨テ生産ハ競馬ガ盛ンニナレバ殖エル、即チ需要ガ盛ンニナレバナラスト云フコトニナリマスレバ、此競馬ニ供給スル馬ト云フモノハ、詰リ強健ナル馬ヲ提供シナケレバナラヌト云フコトニナリマスレバ、是ハ今度第一項ノ改良ト云フ方ノ目的ヲ達スルト思ヒマス、詰リ競馬ガ盛ンニナリマスレバ、之ヲ引離シテ改良増殖ト云フデ直グニサ

○子爵西尾忠方君 唯今ノ御答辯デ、馬ノ増殖ト云フコトハ能ク分リマシタガ、馬ノ改良ト云フ方面ニ付キマシテハ成程良イ馬ヲ作ルト云フコトニ傾向ヲ向ケルノハ、成程賞金ヲ殖シテモ出來ルト思フノデアリマスガ、馬券ノアル競馬ガ特ニ馬ノ改良上必要ダト云フコトニ付キマシテハ、私共多少見解ヲ異ニ致シテ居リマス、御答辯ガアレバ更ニ同ヒマスシ、無ケレバ宜シウゴザイマス

○政府委員(渡邊爲太郎君) 改良ノ方ハ少シ専門ニ亘リマスカラ、御許シガアレバ理事ヲシテ述ベサセマス

○説明員(石橋正人君) 競馬ガ馬ノ改良上ニ及ボス、殊ニ馬券ヲ許スト云フコトハ、此競馬ノ非常ニ有効デアルト云フコトニ付キマシテ、御尋ニ付キマシテ私カラ御答致シマス、競馬ヲヤリマスコトノ第一ノ根本ノ必要ト云フコトハ詰リ馬ノ能力試験デアリマス、是ハ先達テ本會議デモ御答ガアリマシタヤウナ次第デゴザイマスガ、尙之ヲ少シク時間ヲ頂戴シマシテ、詳シク申上ゲタイト存ジマス、能力試験ト云ヒマスノハ、ドウ云フ點ニ能力試験ヲ取ルカ、是ハ種馬ニ付テ、或ハ配殖牝馬、種馬ノ能力ノ検査、何處ヲ検査スルカト云フト第一ニ馬ノ筋デアリマス、肺臓心臓デアリマス、是ハ一番ノ要點デアラウト思ヒマス、筋骨、肺心臓デアリマスシテ要點ヲ申シマスレバ此四ツノ最モ秀デタモノヲ選抜スル、此四點ト云フモノハ乗馬ニアリマシテハ最モ必要デアリマスガ、是ハ更ニ輓馬ニナリマシテモ馬ヲ利用スル目的ハ速力デアリマス、若シ速力ノ一方ヲ缺イテ宜イト云フコトデアリマスレバ牛ヲ使フ方ガ宜イノデアリマス、牛ヲ使ヒマシテハ速力ヲ得マセヌカラ馬ヲ使フ、即チ馬ハーツハ乗用軽用何レニ於テモ速力デアリマス、速力ノ開發ハ筋骨肺心臓ノ發育デアリマス、是ハ最モ簡単ニシテ最モの確ニ判断ヲシ得ルコトナシテ居ルノデアル、競馬ノ第一根本行ニ依テ非常ニ利益ガアリマス、ドウ云フコトカト云フト、畢竟スルニ馬主同志ガ馬ヲ走ラセルト云フコトデアリマスレバ興味モ少ナインデゴザイマス、監督モ十分デアリマセヌ、馬券ヲ發行イタシマスレバ馬券ヲ買ッタモノハ監督者ニナル、場内ニ集タ多數ノモノハ勝チ負ケルト云フコトノ趣味ヲ存シマス、即チ馬券ノ購買者ト云フモノハ競争ノ監督者デアリマス、此監督者ノ嚴正ナル監督ノ下ニ熱心ナ刺戟ヲ受ケマシテ競走ガ一層眞面目ニナリマス、此事ハ競馬ノ馬券ヲ發行スルコトニ付テ非常ナ效力アルコトカト思



問ニナツテ居ルノデアリマス、然ルニ此法案ト云フモノハ諸外國ノヤツテ居ル所ノ競馬法案トハ趣ガ遠ヒマスカラシテ、日本人トシテモ亦彼ノ地ニ於テヤラウトスレバ矢張リ此法案ニ依ル競馬シカ出來ナイ、斯ウ云フコトニ見ラレルノデアリマスガ、其邊ハ如何デアリマスカ  
○國務大臣(山梨半造君)此日本ノ官憲ノ下ニ此競馬ヲ實行セセルト云フコトニ付キマシテハ、私共ハ此法案以外ニハドウシテモ許セヌコトト實ハ考ヘテ居リマス  
○男爵名和長憲君如何ニモ大臣ノ御答ノ通リデナケレバナラヌト思フノデスガ、サウ致シマスルト云フト満洲邊デ縦シ日本人ガ競馬ヲヤルトシマスルト、餘リ日本人ノ競馬、外國人ノ競馬ト云フヤウナ變々種別ノアル競馬法ガ行ハレル、斯ウ云フ風ニナル譯デスネ  
○國務大臣(山梨半造君)日本ノ詰り管理ノ下ニアル地方ニ於テハサウ云フニ種ノコトハ行ハレヌト私ハ考ヘテ居リマス  
○男爵名和長憲君尙ホモウ一つ伺ヒマス、追、此馬ノ改良増殖馬事思想ノ普及ト云フ爲メニ御盡力ニナルコトハ御尤モデアリマスガ、此競馬ノ外ニ馬ト云フコトニ付テノ趣味ハマダ外ニアルト思ヒマス、即チ乗馬デアリマスガ、大イニ我ガ國ニ於キマシテモ乘馬團體ト云フモノガ各所ニ出來テ居ルヤウニ思フノデアリマス、此乗馬團體ニ對シテ將來相當ノ獎勵或ハ補助ト云フヤウナコトノ御積リハナイデゴザイマセウカ、或ハ又ソレハ團體トシテモ甚ダ不確實デアルカラ、乘馬團體ト云フモノガ使用スル馬ニ對シテ補助ヲ與ヘル、獎勵ヲ爲サレルト云フ御考ハナイデゴザイマスカ  
○國務大臣(山梨半造君)乘馬團體ノ獎勵ノ爲メニ我ガ陸軍ニ於キマシテハ大イニ便宜ヲ與ヘ、又獎勵ヲ致シテ居ル次第デアリマスガ、目下ノ所其持馬ニ對シテ補助ヲ與ヘルト云フコトハ考ヘ及シテ居リマセスケレドモ、優秀馬ガ繁殖サレルト云フコトニナリマシタナラバ、此點ニマデ行キタイト實ハ私ハ思フテ居ル次第デアリマス  
○男爵名和長憲君諒承イタシマシタ  
○子爵井上匡四郎君馬ノ改良増殖ト云フコトニ付キマシテ極クザット参考書ヲ参考イタシマスト云フト、競馬ガナクナリマシタ後ニ於キマシテモ、馬ノ改良増殖ト云フコトハ相當行ハレテ居ルト云フヤウニ能ク参考書ヲ通覽シタ譯デハアリマセヌガ、私ノ皮相ノ觀デハサウ云フヤウニ伺ハレルノデアリマスルガ、政府ノ方ノ御見込ハ現在ノ状態デハ其改良増殖ノ途方當局ノ御希望ニナル程度デナイト云フノズニ馬ハ段々悪クナリ、數ハ非常ナ勢デ減ルト云フ状況ヲ呈シテ居ルト云フ御考デアリマスルカ、其點ヲ伺ヒタイト

○國務大臣(山梨半造君) 改良増殖サレテ居リマスルコトハ争フベカラザル事實ト思テ居リマスル、併シ馬匹ノ増加ト云フコトハ頓ニ衰ヘマシテ、是ハ漸次滅亡スルト云フ傾向ニナッテ居リマスル、今詳細ノコトハ其當事者ヲシテ説明イタサセマス

○政府委員(渡邊爲太郎君) 馬匹ノ數ハ大正三年カラズ、ト滅フテ居リマスル、併シ其改良ノ方ハ、是ハ詰リ第一期第二期デヤッテ居リマスノデ、兎ニ角我國ノ全部ノ和種ニ向テ洋血ヲ注入シテ改良ヲシャウト云フコトハ、逐ニ進歩シテ居リマスル、詰リ目下ノ所デハ全數ノ約三分ノ二ト云フモノハ洋血ガ注入サレテ居リマスル、後三分ノ一ダケガマダ洋血ヲ注入シテ居リマセヌ、併シ洋血ガ注入サレタト云フノデゴザイマシテ固ヨリ進歩ハシテ居リマスルケレドモ、マダ希望ノヤウニハイカヌノデアリマス、即チ先程御話ノアリマシタ確實度ナイ、檢馬ニ合格スル數ハ昔ヨリハ餘程多クナリマシタケレドモ、マダ希望ノ點ニハ行ツテ居ラヌノデ、即チ尙ホ改良ヲ要スル、斯ウ云フ景況ニナッテ居リマス

○子爵井上匡四郎君 馬政局事業概要ノ参考統計圖第一ト云フモノヲ見マスルト、所謂改良増殖ヲ目的トセラレテ居リマスル、和種及ビ洋種ト云フモノニ付キマシテハ、其馬匹ノ數ニ於キマシテモ、相當增加ノ傾向ヲ持ツテ居ルヤウニ見エマスルノデアリマスルガ、此減ル方ノ數ト云フモノハ、餘リ當局トシテハ増殖ヲ希望サレテ居ラナイ和種ガ減ルノデアツテ、將來増殖ヲ圖リツタル種類ニ付テハ、現在ニ於テモ相當ニ増加ノ傾向ヲ以テ居ルト思ヒマスルガ……。

○ 說明員(石橋正人君) 此馬ノ改良ニ付キマシテ、從來執ツテ居リマスル所ノ方針ニ付キマシテ申上ガマスレバ、今ノ御聞ノコトノ御答ニナルカト存ジマスル、馬ノ改良ヲ致ンマスルニ、内地ノ馬ハ内地ノ馬デ改良ヲスルト云フコトガ最モ確實ナル方法デゴザイマスル、詰リ風土ノ違ヒマスト云フコトガ第一ノ條件デゴザイマスカラ(仕方ガナイカラ外國ノ馬ヲ使ハヌデ内國産ノ馬デ改良ヲ致シマスルコトガ一番確實ナ方法デアリマス、併シ是ハ非常ナ年月ヲ要スルコトデゴザイマシテ、日本ノ馬ノ改良ニ付キマシテハ速成思ヒマス、即チ目下ノ所ニ於テ此血液ヲ改良シテ和種ヲ減ジテ洋種ヲ殖ヤスト云フコトガ形ノ上ノ改良デ、其點ニ付キマシテハ進ンデ居リマス、併ナガラ實力、實力ノ最も必要進ンデ能力ヲ進メルト云フコトガ第一ノ時期デハナイカト思ヒマス、即チ目下ノ所ニ於テ此血液ヲ改良シテ和種ヲ減ジテ洋種ヲ殖ヤスト云フコトガ形ノ上ノ改良デ、其點ニ付キマシテハ進ンデ居リマス、併ナガラ實力、實力ノ最も必要ニ點ハ何所デアルカト云ヘバ其國ノ風土ニ適スルト云フ馬

○子爵井上匡四郎君 所謂其質力ノ檢定ト云フコトハ競馬  
デアルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、此競馬ノ參考書  
トシテ戴キマシタ競馬ニ於ケル内國産馬平地競馬「レコード」編年表ト云フモノラ見マス、是ハ極然トシテ疑ナク其  
能力モ増進シテ居ルヤウデアリマスガ、從テ馬ノ……  
○説明員(石橋正人君) 是ハ極メテ小數ノ、極メテ優秀ナ  
馬ノ「レコード」デゴザイマス、中ニハ外國ノ馬ガ日本ニ參  
リマシテ牝馬モ外國ノ馬牝馬モ外國ノ馬デ唯日本本デ產レ  
タ、斯ウ云フヤウナ種類ノモノノ「レコード」デゴザイマス  
カラ、内地ノ雜種ハ殆ド戴ツテ居リマセヌ、唯宿ヲ借リテ出  
來タト云フヤウナ馬デアリマスカラ、是ダケデハ馬ノ能力  
ノ進歩ノ「レコード」ト云フモノニハナリマセヌ  
○子爵井上匡四郎君 何カ馬ノ進歩ノ「レコード」ヲモウ少  
シ明瞭ニ現ハスヤウナ書類ハアリマセヌカ  
○説明員(石橋正人君) 御答イタシマス、之ニ付キマシテ  
ハ陸軍アタリデ屢々遠乗騎乘斥候騎乘、能力検査騎乘等ヲ  
致シマスルガ、斯ウ云フヤウニモノニ付テ調べて居リマス  
ケレドモ、マダ参考材料ガ甚ダ不完全デ此所デ御説明申上  
ゲル程ノ材料ヲ持ツテ居リマセヌ、併シサウ云フ種類ノ馬ヲ  
ドウ云フ風ニ配合シタ結果ガ、兎ニ角外國ノ馬ノ血ヲドノ  
位使フカラ宜イカト云フヤウナコトガ分ッテ來マス、是ハ極  
ク近年始メマシタノデ、マダ確定ナコトハ分ッテ居リマセ  
ヌ

レルト云フヤウナ斯ウ云フ洋種ノ馬ガ殖エテ居ルト云フノガ今改良ノ主トナル次第デゴザイマス、ソレデ一般ノ馬數が減ル、又惡イ馬ガ減ルノデアリマスカラ宜イデハナイカト云フノデアリマスルガ、斯ウ云フノデアリマスルガ、是ガニ痛ク感ズルノデアリマス、是ハ馬ヲ使フコトガ減サレル、斯ウ云フ、コトニナルノデアリマスカラ、馬ヲ使フ人ガ日本ニ於テ、段々減ルト云フコトハ、我ニ取テ一大打撃ナル次第デアリマス、其所ヲ一ツ分ケテ御理解ニナルコトヲ願ヒタイト、斯ウ思フノデアリマス

○子爵井上匡四郎君 前回ニ於キマシテモ私御質問ヲ申上ゲタノデアリマスガ、此特殊ノ能力ヲ有セナイ馬ニ付キマシテハ、必ズシモ和種ノ必要モナイ考へマスガ、ソレハ前回申上ゲマシタ如ク、蒙古產ノ馬ガ相當日本ノ將來ニ於ケル、貨車專用トモ考ヘラレル方面ニ、十分ニ數ニ於テアリマスト思ヒマスノデスガ、モウ少シ斯ワ云フ馬ヲ御使用ニナルヤウナ風ニ、御方針ヲ御採リニナリマシタナラバ、全體ノ馬匹ノ數ヲ増スト云フコトハ相當容易ナコトデハナイカト考へマスガ、此前ノ御話デハ蒙古馬ニ付テノ研究ハマダ進ンデ居ラスト云フヤウナ御話デ、甚ダ私其點ニ付テハ不満足ニ考へマシタ

○國務大臣(山梨半造君) 蒙古馬ノ役務ニ付テハ、モウ實ハ研究ヲ終タト私ハ申上ゲタノデアリマス、ソレデ是ガ如何ナル役務ニ服スルカト云フコトハ、モウ研究ヲ終タノデアリマス、アレヲスグソレデハ使用ガ出來ルデアラウ、斯ウ仰セデアリマシタカラ、是ハ我ミノ領有區域ニ入ラヌ馬デアリマスカラ、自山自在ニ其馬ヲ用ヒルコトガ出來ナイソレデアルカラ之ヲ全然安全ナモノトシテ計算スルコトハ出來ナイ、斯ウ申シタ次第デアリマス

○子爵井上匡四郎君 私ノ御質問申シタ時ニハ、大臣ハ御在席デハナカッタノデアリマスルガ、私ノ質問イタシタ要旨ヲ繰返シテ申シマスルト云フト、歐洲大戰前ノ北滿地方ニ滯在シテ居リマシタ露西亞人ト云フモノガ、殆ド全部蒙古馬ヲ使用シテ居タヤウニ観察イタシマシタノデアリマス、ソレニ付テハ何カ理由ガアルカト云フ御尋ヲ致シマシタ、此間ニ對シテ徹底的ニ御答辯ハナカッタノデアリマス、或ハ輸送上ノ關係カラ、困難デアルカラ蒙古馬ヲ使用シテ居タノデアラウト云フヤウナ御答辯デアリマシタガ、ドウモ私ハ素人デアリマスルガ、歐洲大戰前ノ露西亞ノ北滿ニ於ケル軍備ヲ見マスルト云フト、隨分充實シテ居タヤウニ聞及

地方ニ於テハ特別ニアノ地方ニ自然ニ增殖シテ居ル蒙古馬ト云フモノガ、特別ノ能力ガアルノテハナイカト云フヤウナ疑ヲ有テ居ルノデアリマスカ、從テ蒙古馬ヲ適當ニ飼育シタナラバ、此日本ノ全體ノ馬匹ノ數が減テ行クト云フコトニ付テハ、之ヲ補充スペキ好適ナル方法デハナイカト云フヤウナ考ヲ有テ居リマシタガ、如何デゴザイマセウカ

○國務大臣(山梨半造君) 今申シマスル通り、此ノ役務ニ付テ研究ヲ致シマスルト、適當ニ矢張リ使用ノ途ガアルノデアリマス、殊ニ露西亞アタリデ言ッテ居ル「カレン」ト云フ小サナ車ヲ挽カセルニハ、蒙古馬ハ最モ適合シテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、私ハ此ノ北滿、殊ニ哈爾賓カラ浦鹽ニ入ル線ヲ通過シタバカリデアリマシテ、其外ハ當時見マセヌカラ能ク分リマセヌガ、アノ地方デハ地方ニ適合シタ所ノ車ヲ以テ平時ヤッテ居リマシタ、ソレデ私ハ是ハ地方ニ適合スル車ヲ作り、地方ノ馬ヲ用ヰテ、同時ニ適合スル輸送物ヲ付ケル路線ヲ應用シテ居ル、斯ウ私ハ堅クト考へマスガ、此前ノ御話デハ蒙古馬ニ付テノ研究ハマダハ、飼養ガ甚ダ簡便デアリマシテ、平時ナンカニ使フノハ最モ宜イ、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレデ我ニモソレデアリマスカラ、蒙古馬ニ注目イタシマシテ、實ハ試驗ヲシタ次第デアル、ソレデ漸次必ズアレヲ利用シ得ル時期ガアリマシタラ、利用スルコトニ自分等モ考ヘテ居ルノデアリマス、只我ミノ最モ憂フル所ハ、彼ノ馬ヲ以テ所謂第一線ニスルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、尤モ輕イ山砲ノ如キハアルノ馬匹デモ十分デアリマスガ、第一線ノ戰鬪部ニ附ケルニハ、アノ輕イ馬デハイケナイ、ノミナラズ内地ニ馬ノ減ルト云フノハ先刻モ申シマシタ通り、内地人ガ馬ヲ度外視スルト云フコトガ頗ル困ルノデアリマス、ドウカ馬ヲ利用スルコトヲ知ッテ、大ニ親シマセルト云フコトガ我ニニ取テハ頗ル重要ナコトデアリマスカラ、此ノ方ヲ我ニハ主トシテ計畫シテ行カナケレハナリマセヌ、戰時利用スルコトニ付テハ、決シテ其ノ調査ハ怠ラナイ、斯ウ云フ方針デリマセヌ

○子爵井上匡四郎君 蒙古馬ガ戰鬪ノ第一線ニ之ヲ使用スルノニ不適當デアルト云フ點ハ、御尤モデアラウト思ヒマスガ、私ノ申上ゲマシタノハ、減リツ、アル日本ノ改良サレヌ馬匹ノ代用トシテハ、蒙古馬ヲ御使用ニナッタラ如何デアラウト云フコトヲ申上ゲタノテ、所謂戰鬪ノ第一線ニ立ツベキ雜種及ビ洋種ト云フモノハ、今改良サレテ益其數ハ上リツ、アルノデアリマスカラ、所謂此ノ改良増殖ト云フ目的ハ其ノ意味ニ於テハ達セラレテ居ル、全體ノ數ハ減ル、其

地方ニ於テハ特別ニアノ地方ニ自然ニ增殖シテ居ル蒙古馬ト云フモノガ、特別ノ能力ガアルノテハナイカト云フヤウナ方法ヲ御採リニナッタラ、此ノ目的ハ達セラレルノデアラウト云フコトノ御問ヲシタノデアリマス、又内地ノ馬ガ減ルト云フコトハ、所謂馬事思想ノ普及ト云フ目的等ニ背反シトニ付テハ、之ヲ補充スペキ好適ナル方法デハナイカト云フヤウナ考ヲ有テ居リマシタガ、如何デゴザイマセウカ

○國務大臣(山梨半造君) 申シマスル通り、此ノ役務ニ付テ研究ヲ致シマスルト、適當ニ矢張リ使用ノ途ガアルノデアリマス、殊ニ露西亞アタリデ言ッテ居ル「カレン」ト云フ小サナ車ヲ挽カセルニハ、蒙古馬ハ最モ適合シテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、私ハ此ノ北滿、殊ニ哈爾賓カラ浦鹽ニ入ル線ヲ通過シタバカリデアリマシテ、其外ハ當時見マセヌカラ能ク分リマセヌガ、アノ地方デハ地方ニ適合シタ所ノ車ヲ以テ平時ヤッテ居リマシタ、ソレデ私ハ是ハ地方ニ適合スル車ヲ作り、地方ノ馬ヲ用ヰテ、同時ニ適合スル輸送物ヲ付ケル路線ヲ應用シテ居ル、斯ウ私ハ堅クト考へマスガ、此前ノ御話デハ蒙古馬ニ付テノ研究ハマダハ、飼養ガ甚ダ簡便デアリマシテ、平時ナンカニ使フノハ最モ宜イ、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレデ我ニモソレデアリマスカラ、蒙古馬ニ注目イタシマシテ、實ハ試驗ヲシタ次第デアル、ソレデ漸次必ズアレヲ利用シ得ル時期ガアリマシタラ、利用スルコトニ自分等モ考ヘテ居ルノデアリマス、只我ミノ最モ憂フル所ハ、彼ノ馬ヲ以テ所謂第一線ニスルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、尤モ輕イ山砲ノ如キハアルノ馬匹デモ十分デアリマスガ、第一線ノ戰鬪部ニ附ケルニハ、アノ輕イ馬デハイケナイ、ノミナラズ内地ニ馬ノ減ルト云フノハ先刻モ申シマシタ通り、内地人ガ馬ヲ度外視スルト云フコトガ頗ル困ルノデアリマス、ドウカ馬ヲ利用スルコトヲ知ッテ、大ニ親シマセルト云フコトガ我ニニ取テハ頗ル重要ナコトデアリマスカラ、此ノ方ヲ我ニハ主トシテ計畫シテ行カナケレハナリマセヌ、戰時利用スルコトニ付テハ、決シテ其ノ調査ハ怠ラナイ、斯ウ云フ方針デリマセヌ

○國務大臣(山梨半造君) 大ニ我ニモ其方面ニハ努力シテ居ルノデアリマスルガ、如何セン此ノ軍隊ノ忙シイ時ニデナイト云フト、多クハ此ノ諸學校ニ用ヰルコトガ出來ヌトニ親シムト云フ觀念ヲ、徹底的ニ普及スルコトガ出來マンテ、馬事思想ノ普及ト云フコトハ、競馬ノ方法ニ依ルヨリモ、モット其ノ目的ヲ達セラレルノデハナイカト云フ考ヲ専カラモ御話ガアリマシタガ、私ハ競馬ト云フコトモ一ツノ方法デアリマスガ、所謂乘馬俱樂部デアリマストカ、若クハモウ一步進ミマシタナラバ、各學校ノ學生アタリニ、日曜日デアリマストカ、夏休デアルトカ、冬休ト云フヤウナ時ニ、今デモ陸軍大學アタリデハ御ヤリニナッテ居ルコトハ、此前モ御話ガアリ私モ承知シテ居リマスガ、之ヲモウ少し徹底的ニ、相當ノ經費ヲ御要求ニナッテ、徹底的ニ御ヤリニナッタナラバ、相當年輩ノ……學生アタリノマダ若い中ニ馬ノ方法デアリマスガ、所謂乘馬俱樂部デアリマストカ、若クハモウ一步進ミマシタナラバ、各學校ノ學生アタリニ、日曜日デアリマストカ、夏休デアルトカ、冬休ト云フヤウナ時ニ親シムト云フ觀念ヲ、徹底的ニ普及スルコトガ出來マンテ、馬事思想ノ普及ト云フコトハ、競馬ノ方法ニ依ルヨリモ、モット其ノ目的ヲ達セラレルノデハナイカト云フ考ヲ専カラモ御話ガアリマシタガ……

○國務大臣(山梨半造君) 大ニ我ニモ其方面ニハ努力シテ居ルノデアリマスルガ、如何セン此ノ軍隊ノ忙シイ時ニデナイト云フト、多クハ此ノ諸學校ニ用ヰルコトガ出來ヌトニ親シムト云フ觀念ヲ、徹底的ニ普及スルコトガ出來マンテ、馬事思想ノ普及ト云フコトハ、競馬ノ方法ニ依ルヨリモ、モット其ノ目的ヲ達セラレルノデハナイカト云フ考ヲ専カラモ御話ガアリマシタガ……

○湯淺倉平君 馬ガ凡ソ全國ノ頭數ガ百五十万頭ト云フ數、是ニハ消長ガアリマシテ、今ハ最モ多イ時ニ比べレバ、

大分減テ居ルヤウデアリマスガ、此減ル原因ハ生産スル數ニ比ベテ馬ノ屠殺及ビ斃死スル數ガ多イトカ或ハ少ナイトカ云フ關係ガ主タル原因ニナッテ居リマス、ソレデ馬ノ生産頭數ニ付テ見マスト約十万頭、最モ多イ時モ十二万頭ニハ達シテ居ナイ數ニナッテ居ルヤウデアリマス、之ニ反シテ馬ノ死ヌル數ヲ見マスト、其少ナイ時ハ七万頭位デアリマスケレドモ、多イ時ハ十三万五千頭ニ上ボッテ居リマス、詰リ馬ノ生産ガ十万頭、或ハ十二万頭ニ足リナイ數デアルノニ十三万五千頭ノ馬ガ無クナッテ居ル、斯ウ云フ状態ニナッテ居ルヤウデアリマス、サウンシテ其中ノ馬ノ屠殺數ニ付テアマスト、馬ヲ殺シタ數ガ明治四十二年ハ四万五千頭餘デアリマスガ、大正六年ハ十万頭ノ馬ヲ屠殺シテ居ル、馬ヲ非常ニ殺シテ食用ニ供スルト云フコトガ何等カノ制限ガ無イ限リハ、當局ノ御考ヘニナリマスヤワニ此上、五十万頭ヲ増スト云フコトハ不可能デアリハシマイカ、馬ハ多ク生レテモ食用ニ供スルモノガ多クナル、斯ウ云フヤウナコトデハ、増殖ノ見込ハ此限りアル國士ニ於テハ困難デハナカラウカト云フ疑ヲ持ツノデアリマス、義ニ馬政委員會ニ於キマシテ馬ヲ食フコトニ付テハ何等カノ制限御工夫ノ出來ナイモノデアラウカ、之ヲ希望スルト云フ趣意ハ決議ヲシテ居ルノデアリマスガ、之ニ對シテ爾來當局ハ何等カノ御施設ヲナサッタコトガアリマスデゴザイマセウカ

○國務大臣(山梨半造君)此層數ノ制限ヲスル爲ノ方法ハ陸軍當局トシテ大分研究イタシマシタガ、マダ實ハ良法ヲ得ヌノデアリマス、是ハ陸軍ノ施設バカリデハイケマセヌ、ドウシテモ地方ノ施設ニ待タネハナラヌ、ソレヲ許可スル、ドノ程度ノモノヲ許可シテ宜イトカ云フコトハ、誠ニ實ハ其安協スル點ヲ今ノ所見出サヌモノデアリマスカラ、ソレ當リハ大ニ研究ハ致シテ居リマスガ、目下ノ所マダ其點ヲ見出サヌ爲ニ其方法等ノ設定ニ困テ居ル次第アリマス、是ハ一日モ速ク此方法ヲ設ケタイト思テ居リマス、是ハ詰リドノ程度ノモノヲ殺シテ宜イカ、年齢ヲ以テ制限スル譯ニモ行キマセヌシ、ドウシテモ馬格カラ論ズルヤウナ必要モアリマス爲ニ今ダニ其協調ヲ得ヌ第アリマス

○湯浅倉平君是ハ馬政委員會デ希望ノ決議ニナッテ居リマスケレドモ、當局ノ御答辯ノ通リニ、其方法ハ極メテ困難デアリハ如何トモ致シ方ガナイコトデアルカモ知レスト思ヒマス、要スルニ馬ヲ盛ニ食フト云フコトノ爲ニ、馬ノ増殖ヲ妨ゲテ居ルト云フコトハ事實デアラウト思ヒマス、サルカ否ヤト云フコトハドウシテモ疑ガナイ譯ニハ參ラナイノデアリマス、頂戴シタ參考書類ニ依テ見マスト、日本ノ面積ニ比ベテ馬ノ數ガ非常ニ少ナイ、英吉利ナドニ比ベテ

モ非常ニ少ナイト云フコトデアリマスガ、英吉利アタリノヤウニ殆ド全國ニ瓦ツテ大シタ驗峻ナ山モナシ馬ヲ飼フノニカ云フ關係ガ主タル原因ニナッテ居リマス、ソレデ馬ノ生産頭數ニ付テ見マスト約十万頭、最モ多イ時モ十二万頭ニハ達シテ居ルヤウデアリマス、之ニ反シテ馬ノ死ヌル數ヲ見マスト、其少ナイ時ハ七万頭位デアリマスケレドモ、多イ時ハ十三万五千頭ニ上ボッテ居リマス、詰リマスガ、大正六年ハ十万頭ノ馬ヲ屠殺シテ居ル、馬ヲ非常ニ殺シテ食用ニ供スルト云フコトガ何等カノ制限ガ無イ限リハ、當局ノ御考ヘニナリマスヤワニ此上、五十万頭ヲ増スト云フコトハ不可能デアリハシマイカ、馬ハ多ク生レテモ食用ニ供スルモノガ多クナル、斯ウ云フヤウナコトデハ、増殖ノ見込ハ此限りアル國士ニ於テハ困難デハナカラウカト云フ疑ヲ持ツノデアリマス、義ニ馬政委員會ニ於キマシテ馬ヲ食フコトニ付テハ何等カノ制限御工夫ノ出來ナイモノデアラウカ、之ヲ希望スルト云フ趣意ハ決議ヲシテ居ルノデアリマスガ、之ニ對シテ爾來當局ハ何等カノ御施設ヲナサッタコトガアリマスデゴザイマセウカ

○國務大臣(山梨半造君)此層數ノ制限ヲスル爲ノ方法ハ陸軍當局トシテ大分研究イタシマシタガ、マダ實ハ良法ヲ得ヌノデアリマス、是ハ陸軍ノ施設バカリデハイケマセヌ、ドウシテモ地方ノ施設ニ待タネハナラヌ、ソレヲ許可スル、ドノ程度ノモノヲ許可シテ宜イトカ云フコトハ、誠ニ實ハ其安協スル點ヲ今ノ所見出サヌモノデアリマスカラ、ソレ當リハ大ニ研究ハ致シテ居リマスガ、目下ノ所マダ其點ヲ見出サヌ爲ニ其方法等ノ設定ニ困テ居ル次第アリマス、是ハ一日モ速ク此方法ヲ設ケタイト思テ居リマス、是ハ詰リドノ程度ノモノヲ殺シテ宜イカ、年齢ヲ以テ制限スル譯ニモ行キマセヌシ、ドウシテモ馬格カラ論ズルヤウナ必要モアリマス爲ニ今ダニ其協調ヲ得ヌ第アリマス

○湯浅倉平君是ハ馬政委員會デ希望ノ決議ニナッテ居リマスケレドモ、當局ノ御答辯ノ通リニ、其方法ハ極メテ困難デアリハ如何トモ致シ方ガナイコトデアルカモ知レスト思ヒマス、要スルニ馬ヲ盛ニ食フト云フコトノ爲ニ、馬ノ増殖ヲ妨ゲテ居ルト云フコトハ事實デアラウト思ヒマス、サルカ否ヤト云フコトハドウシテモ疑ガナイ譯ニハ參ラナイノデアリマス、頂戴シタ参考書類ニ依テ見マスト、日本ノ面積ニ比ベテ馬ノ數ガ非常ニ少ナイ、英吉利ナドニ比ベテ

モ非常ニ少ナイト云フコトモアリハセヌカ、是等ヲ平均イタシマスルト、マダ多少ノ餘裕力ガアルト云フコトヲ我々ハ信ジテ居ルノ差支ナイ國土ノ所ト、日本ノヤウニ八割六分ノ山林面積ヲ持テ居ルト云フヤウナ所デ、同ジャウナ割合ニ馬ヲ飼フト云フコトハ到底地勢上實行ノ出來ナイコトデハナイカト矢張リ此馬匹ノ資源ト云フモノハ之ヲ滿蒙ニ求メル、馬格ノ劣等デアル分デ、國防ノ用ヲ達スル向ハ其方ニ、求メルト云フコトノ外、ドウモ致シ方ガナイコトデハナイカトテモ已ムラ得ナイコトデハナイカト思フ、サウ致シマスト云フ疑ヲ持ツノデアリマス。

○國務大臣(山梨半造君)我ガ本土並ニ九州地方ヲ見マスト、サウ云フ疑モアルノデアリマスガ、尙ホ私等ノ考ヲ以テ見マスレバ北海道ノ如キハ大ニマダ開拓ノ餘地ガアリマス、從テアノ地方ニ馬匹ヲ澤山用キルコトモ出來ルノデアリマス、加之内地ニ於テモマダ馬ヲ應用シ得ベキ所ハ我ミハ多々アルヤウニ思テ居リマス、ソレデアリマスカラ先程井上君ノ御質問ニ對シテモ申上ダマシク通り、除役馬ヲ其地方ニデモ貸下ゲテサウシテ馬ノ便利ヲ知ラセ、馬ヲ應用スルコトヲ知ラセ、サウシテ馬ヲ使用スルコトヲ獎勵スルト云フコトヲ致シマシタラバマダ餘裕ガアルト思ヒマス、或ル地方ニ於キマシテヌ馬ガ殆ド無イ地方ガアルノデアリマスルカラ、此アタリハ全ク馬ヲ使フト云フコトヲ理解セヌガ爲ニ起テ居ルノデハナイカト云フマダ疑ヲ有ツテ居ル次第アリマス、此前ニモ度申シマシタ通り、又朝鮮ニ於キマシテハマダ多クノ馬ヲ入レ得ルコトト信ジテ居リマス、昔日ノ耕地ニ比べレバ今日ノ耕地ハ大ニ開發サレマシタ爲ニ、馬ノ需要ガ益、向ウニ多クナルグラウ、西比利亞カラ歸還スル馬ノ一部分ヲアソコニ置キマシテ、サウシテ是ノ飼養ヲ獎勵スルト云フヤウナコトニ致シマシタナラバ、頗ル好結果ヲ得テ來ルヤウニ我ミハ考ヘテ居ルノデアリマス、マダ私ハ日本ノ内地モ多少馬ヲ使フ地方ガ存在シ、北海道朝鮮ノ如キ大ニマダ其餘地ガアルモノト思ヒマス、要スルニ馬ヲ盛ニ食フト云フコトノ爲ニ、馬ノ増殖ヲ妨ゲテ居ルト云フコトハ事實デアラウト思ヒマス、サルカ否ヤト云フコトハドウシテモ疑ガナイ譯ニハ參ラナイノデアリマス、頂戴シタ参考書類ニ依テ見マスト、日本ノ面積ニ比ベテ馬ノ數ガ非常ニ少ナイ、英吉利等トハ越ガ遠カカラシテ、是ハ又地形ノ嶮峻ト云フ方ニ於テハ矢張其方面カラ多少馬ヲ餘計使

○石渡敏一君詰リ此本法ノ精神ハ學生、生徒ト云フコトヲ用ヒルト云フ地方ト、日本トヲ同一ニシヤウト云フノハ、競馬場内デ特ニ區劃ヲ設ケマシテ、ノヨデ發賣スルノデアリマス、一人一枚限リト云フ賣方モ、設備デ是ハ出來ル考ヘテ居ルノデアリマス、英吉利ノ如ク總テノモノヲ馬力ニ依テヤル、又大農法ヲ用ヒテ總デサウ云フモノニハ馬匹ニナッテ居リマスカラシテ、着物ノ有無ニ拘ハラズ、賣シテハナラスト云フノデアリマス、日本服ヲ着テ居ツテ、チツト分服正帽デモ着テ居リマスレバ直グ分リマスケレドモ、其他ニ於キマシテハ或ハ分ラヌコトガアルカト思テ居リマス

○政府委員(渡邊爲太郎君)此勝馬投票券ヲ賣リマスノハ、競馬場内デ特ニ區劃ヲ設ケマシテ、ノヨデ發賣スルノデアリマス、一人一枚限リト云フ賣方モ、設備デ是ハ出來ル考ヘテ居リマス、ソレカラ學生、生徒……未成年者ハ只今御詰ノ通リヨク分リマスガ、未成年以上ノ學生ト云フモノハ、詰リ正考ヘテ居ルノデアリマス、英吉利ノ如ク總テノモノヲ馬力ニ依テヤル、又大農法ヲ用ヒテ總デサウ云フモノニハ馬匹ニナッテ居リマスカラシテ、着物ノ有無ニ拘ハラズ、賣シテハナラスト云フノデアリマス、日本服ヲ着テ居ツテ、チツト分服正帽デモ着テ居リマスレバ直グ分リマスケレドモ、其他ニ於キマシテハ或ハ分ラヌコトガアルカト思テ居リマス

○石渡敏一君詰リ此本法ノ精神ハ學生、生徒ト云フコトヲ用ヒルト云フ地方ト、日本トヲ同一ニシヤウト云フノハ、競馬場内デ特ニ區劃ヲ設ケマシテ、ノヨデ發賣スルノデアリマス、一人一枚限リト云フ賣方モ、設備デ是ハ出來ル考ヘテ居ルノデアリマス、英吉利ノ如ク總テノモノヲ馬力ニ依テヤル、又大農法ヲ用ヒテ總デサウ云フモノニハ馬匹ニナッテ居リマスカラシテ、着物ノ有無ニ拘ハラズ、賣シテハナラスト云フノデアリマス、日本服ヲ着テ居ツテ、チツト分服正帽デモ着テ居リマスレバ直グ分リマスケレドモ、其他ニ於キマシテハ或ハ分ラヌコトガアルカト思テ居リマス

スノデ、其爲ニ伺フノデアリマス、ソレカラ今一ツ入場券ノ  
金高ニ依リマシテハ、一人ノ人が一遍買ッテ出テ、又入場券  
ダケヲ買ッテ又出ルト云フト、一人ノ人が何枚モ買ヘルヤウ  
ナコトニナリハシナイカト云フ處ヲ抱クノデアリマスガ、  
是ハ畢竟入場券ノ金額ニ依リハシナイカト思フノデアリマ  
ス、ソロデ比點ニ付テノ御見込ガドンナモノデアルノカ、ソ

馬……馬券が禁止サレマシタ爲ニ、産馬上ニ如何ナル影響ヲ及ボシタカト云フ御問デゴザイマス、馬券ノ行ハレマシタ明治三十九年、四十年、四十一年、此時代ノ競馬ノ隆盛ニ依リマシテ、産馬上ニ非常ナ利座ヲ及ボシマシタト云フコトハ、第一ニ馬ノ價格ノ騰貴デゴザイマス、是ハ主要產馬地ニ付テノミノ調べテゴザイマスガ、東北地方ノ有數產馬地ニ於キマシテ、各市場ニ於ケル馬ノ平均價格ハ、明治三十九年ニハ四十一圓五十錢デアリマシタガ、四十年ニハ六十二

非常に困難ヲ致シテ居ルト云フ實況デゴザイマス  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 司法省ノ政府委員ガ見エテ居  
リマスノデ、何ナラバ此方ノ御質問ヲ先ニ致シタ方ガ都合  
ガ宜シウゴザイマスガ、秋田サン御差支ゴザイマセヌカ  
○子爵秋田重季君 宜シウゴザイマス  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ司法省關係ヲ繼續イ  
ケンマス

ト申シマスルノハ、是ハ今ノ入場料デゴザイマスカラ、是ハ  
這入リマスルト、入場料デ入場券ヲ買フテ、這入リマスト、特  
ニ徽章ヲ付ケテ居リマス、ソレデ徽章ヲ付ケテ居レバ必ズ  
買フトハ限リマセヌ、買ハス人モアリ買フ人モアル、買フ  
者ハ競馬場ニアル五圓、十圓、十五圓、二十圓ト四種、類ゴザ  
イマシテモ、是ハ必ズ一人一枚シカ買ヘヌヤウニ設備ヲヨ  
ク致シマシテ、一遍或人ガ五圓ノヲ買ヒタ伊人ハ五圓ノヲ  
買ヘバ、今度ハ何處デモ買ヘヌヤウニスル設備ヲ設ケル、斯  
ウシテ十圓ノヲ買フ人ハ十圓ノ、十五圓或ハ二十圓ト一度  
ダケハ賣ルガ、アトモウ一過來テ五圓ノヲモウ一過買フト  
カ十圓ノヲ又買フト云フヤウナコトノ出來ヌヤウニ、設備ノ  
上デ出來ヌヤウニスルノデアリマス、ソレカラ學生、生徒ノ  
方ハ是ハ此處デ發賣スルコトガ出來ナイト云フコトニナッ  
テ居リマスルガ、先づソレデ學生、生徒ト云フモノハ斯ウ云  
フモノヲ買ハヌ、斯ウ云フコトニナリマシテ、無論外ノ服裝  
ヲシテ居リマシテモ、學生、生徒ト云フコトガ明カニ分レバ  
無論賣レナインデアリマス、併ナガラ多クノ中ニハ或ハ是  
モ分ラヌコトモアルカモ知レヌトハ思ヒマス  
○子爵秋田重季君　先般或ル產馬會社ノ人ガ私ニ面會ヲ求  
メマシテ、私チヨット會々テ見タノデゴザイマスガ、其際ニ從  
來馬券ノ自由ニ發行サレタ時、競馬ガ廢止サレテカラ、此產  
馬ト云フコトガ非常ニ廢ッテ、ソレデ其結果此產馬會社ガ非  
常ニ悲境ニ陥ッテ居ルト云フコトノ話ガアツクノデアリマ  
ス、ソレニ付キマシテ、其競馬ガナクナツク爲メニ產馬會社  
ガ如何ナル狀態ニ、現在如何ナル狀態ニアルカト云フコト  
ニ付テ、政府ノ一ツ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、現在ノ狀  
況ガ如何ナル狀態ニナツテ居リマスカ、其政府ノ方デハ非常  
ニ軍事ノ爲メニ必要デアルト云フコトノ御説明デアリマス  
ガ、又產馬會社ノ方カラ申シマスト云フト其意味ガ多少政  
府ノ御考ト、ソレカラ產馬會社ノ主張シテ居ルコトトガ少  
シ齟齬シテ居ルト云フ風ニ考ヘラマスカラ、此產馬會社  
ノ状況ニ對スル政府ノ御考ヲ伺ヒタイト思ヒマス  
○政府委員(渡邊爲太郎君)　主任著ガ居リマスカラ詳シク  
説明イタサセマス

馬券が禁止されマシタ爲ニ、産馬上ニ如何ナル影響ヲ及ボシタカト云フ御間デゴザイマス、馬券ノ行ハレマシタ明治三十九年、四十年、四十一年、此時代ノ競馬ノ隆盛ニ依リマシテ、産馬上ニ非常ナ利座ヲ及ボシマシタト云フコトハ、第一ニ馬ノ價格ノ騰貴デゴザイマス、是ハ主要產馬地ニ付テノミニ調ベテゴザイマスガ、東北地方ノ有數產馬地ニ於キマシテ、各市場ニ於ケル馬ノ平均價格ハ、明治三十九年ニハ四十一圓五十錢デアリマシタガ、四十年ニハ六十二圓ニ上リマシタ、四十一年ニハ六十五圓ニ上リマシタ、四十二年ニハ、即チ馬券禁止ノ翌年デス、忽チ五十六圓四十錢ト云フヤウニ値段ガ下リマシタ、ソレカラ馬ノ頭數ニ付テ申上ゲマスト云フト、明治三十九年ニハ百四十六七万頭デアリマシタモノガ、段々増加ヲ致シマシテ、大正元年ニ百五十八万頭ニ増加ヲ致シマシタ、是ハ產馬業者ト云フコトニ付キマシモハ、チョット適切デハアリマセヌガ、兎ニ角馬ノ頭數ニ於キマシテ、四十年代ノ競馬ノ隆盛ノ爲ニ、馬ノ數ガ百四十六七万頭カラ、百五十八万頭ニ増加イタシマシタ、是ハ即チ競馬ノ隆盛ノ直接ノ效果ト考ヘテ居リマス、併ナガラ四一年ニ競馬ガ……馬券ガ停止サレタニモ拘ラズ、大正元年マテモ馬ガ增加ヲ致シタノハ、チョット可笑シイト、斯ウ云フヤウナコトニナリマスガ、是ハ馬ノ生産状態ヲ申上ダマスレバ御分リニナルト思ヒマス、例へバ四十一年ニ競馬ガ隆盛デアリマシテモ、產馬當業者ガ其當時直グ馬ヲ造ルト云フ譯ニハ參リマセヌ、何故カト云フト、ソレガ爲ニ先ツ繁殖牝馬ヲ養成シナケレバナラヌ、即チ四十一年ノ隆盛ノ結果ハ四十二年ニ繁殖牝馬ノ養成ヲ爲シ四十三年ニ種付ヲナシ、四十四年ニ產セル、斯ウ云フ風ニ生産ニ四五年ヲ要シマス、四十一年ノ結果ガ段々ニ及ボシテ大正元年ニハ殖エテ來タノデアリマス、其後俄ニ馬ノ値段モ下リマシテ、産馬界カ非常ナ不振ノ狀態ニ陥リマシタ、併ナガラ又此近年各種ノ產業勃興、殊ニ養蠶業等ノ關係ニ於キマシテ、農村多少ノ收益ガ増加イタシマスト同時ニ、又馬ノ値段モ上テ參リマシテ、現在ニ於キマシテハ今申上ゲマシタ六十二圓ト云フ最高以上ニ馬ノ値段ガ上ッテ參リマス、サウ致シマスカト、是ハ其時々ノ時價ノ關係デアリマシテ、競馬ノ止マッタ所爲ニ……現在馬券ノ禁止ノ爲ニ競馬ガ衰退シ、此結果トシテ何程カ馬ノ値段ガ下ッテ居ルカト云フト、サウデハゴザイマセヌ、サウ云フヤウニ各種ノ方面ノ物價ノ騰貴トカ、色々モノガ關係イタシマスカラ、此馬券ノ禁止ガ今日ドウ云フ影響ヲ及ボシテ居ルカト云フコトハ、チョット具體的ニ申上ダ兼ネマス、只產馬ノ實況ニ於テ、此生産費ガ非常ニ嵩ミマスノト、一方ニハ需要者ガソレダケノ金ヲ拂ヒマセヌト云フ爲ニ、需要ノ頭數ガ增加イタシマセヌト云フ爲ニ、產馬業者ガ

○石渡敏一君 昨日私チヨット伺ッタノデアリマスガ、司法省ノ政府委員ノ御出デラ侍テト云フコトデ、再び此處デ御問スルノデアリマス、第一條ニ依リマスト、此競馬ヲ行フコトガ出來ルノハ民法三十四條ノ法人ダケデアルヤウニ思ノデスガ、此競馬會社ノ弊害ト云フ方ノ點ニ付テハ、預戴シタ書類ノ中ニモアリマスガ、營利會社方附近ニ在ツテ、サウシテ利益ノ分配ヲ爲スト云フコトガ、弊害ノ一トスウ掲ゲテアリマスガ、是ハ其當時我々モサウ思フテ居ツタコトナムデスガ、此度ノ規定ニ依テ其弊害ヲ止メルコトガ出来ル、杜絕スルコトガ出来ルカ否ヤト云フ疑ヲ持ツノデアリマス、公益法人トナツテ居テモ、借金モ出来ルシ、又自分ノ有リマスカ、其點ヲ一ツ伺ッタノデアリマス  
○政府委員(林賴三郎君) 御承知ノ如ク、公益法人デアリマスト云フト、一々定款ヲ定メマストカ、其變更ヲスル場合ニ於テハ主務大臣ノ認可ヲ必要トシマス、其定款ヲ適當ニテ定メマシテ、之ヲ運用スルコトニ致シマスレバ、或程度マニ弊害ハ是ニ依ツテ止メルコトガ出来ルト云フ考ヲ有ツテ居リマス、サウ云フ次第デ公益法人ニノミ之ヲ許スト云フコトニイタクシマシタ次第デアリマス  
○石渡敏一君 御尤モデアリマスガ、今日公益法人トナツテ居ルモノデ、定款ニモ違背セズシテ金ヲ借りリテ居ルシ、抵當ニモ入レル、其自由モ又認ヌナケレバナラスト思フノデスガ、サウ云フノト遠フ方法ヲ今日御有チニナルノカ、又定款ニハドンナ風ナコトノヤカマシイ規定ヲ設ケラルルノカ、監督ノ方法モ亦大分ソニキ要リハシナイカ、ドウ云フ方法デ監督サレルノカ、ソコノ所ヲ承チ見タイ、普通ハドウシテモ今日ノ所デハ借金モシ、地所ノ賣買トカ……買フコトモ自由ナレバ賣ルコトモ自由、抵當ニ入レルコトモ自由トルト云フヤウナコトハ出來得ナイコト思フノデスガ、ソコイラハドンナ風ニヤルノデスカ  
○子爵秋田重季君 宜シウゴザイマス  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ司法省關係ヲ繼續イタシマス



他富籤類似並ニ其以外ノ射倅行爲ト云フヤウナ事柄ハ、多ク富籤ニ類似シテ居ルノアリマスガ、併ナガラ其富籤ノ方ハ即チ札ヲ買ヒマシタ方ガ損失ヲ負擔スルト云フコトデアリマスケレドモ、射倅行爲ノ方ハ損失ヲ負担スルト云フコトガ全クアリマセヌ、場合ニ依テハ利益ヲ得ルト云フコトデ望ガアルダケデアリマス、即チ入場券ヲ買フ爲ニ一定ノ金ヲ拂ツテ其金ト云フモノハ入場料トシテ相當ナモノデアルノデアリマス、ソレデアリマスカラ其金ヲ拂タダケノ對價ト云フモノハ得テシマッテ居ル、唯其以外ニ或ル條件ノ下ニ景物ヲ得ルトカ其他何カ利益ヲ得ルトカ云フヤウナコトガアリマス、所謂射倅行爲ト富籤トノ區別ハ其點ニアリマス、

今日競馬ニ付テソレト類似ノ事ヲヤッテ居ル者ガアリマス、投票券ノヤウナモノヲ買手ニ渡シマシテ當レバ幾分ノ金ガ取レル、斯ウ云フ關係デアリマス、全然損失ノ負擔ガ無イノデアリマスルカラ、此規定ノアルニ拘ラズ今日ヤッテ居リマス方法ハ矢張内務省ノ取締ノ範圍ニ屬シマス、之ニ反シテ買手ガ損失ヲ負擔スルト云フコトニナレバ、刑法ノ賭博ノ關係、富籤ノ關係トナリマスノテ、此第十四條ノ一號ニ于キマシテハ本法ニ定メタヤウナ勝馬投票券ヲ法人デナイ者ガ賣ヅク場合ハ此制裁ヲ加ヘルト云フ特別法ヲ設ケマシタ次第デアリマス

○石渡敏一君 大抵分リマシタガ、ドウモ實際問題トシマシテハ入場料ヲ少シ高クシテ、懸賞トシテ札ヲ二三枚附ケテ勝馬券ト同様ノコトヲスル者ガアルトスト、唯今ノ御説明ニ依ルト此中カラ抜ケテシマウヤウニナッテ、殆ド取締方付カヌサウ云フコトヲヤッテ居ル所デハ、或ル者ハ五圓ト入場料ヲ極メテ、懸賞トシテ三四枚ノ投票ヲ附ケル、サウシテ勝馬ノ極マッタアトデ當ッタ者ハ金ヲ買フト云フコトニスルト、ソレガ少シ大キクナルト、何レ賣方ハ區々ダラウト思ヒトマスガ、十圓トカ十五圓トカ云フ位ニ上セルト云フコトニナルト此取締法トノ關係ガ妙ナコトニナリハシナカト思ヒ、此法ニ依テヤル者ハ嚴格ニ取締ヲ付ケルガ、之ニ依ラヌ者ハ法ヲ潜ルヤウナコトニナリハシナカト、甚ダ懸念ニ堪ヘナイカラ御聽キ申スノデアリマスガ、今ノ御説明デハ、法律ヲ拔ケヤウト云フ考デ入場料ヲ高クシテ勝馬券ニ似タヤウナモノヲ入場券トシテ置ケバ、總テ内務省ノ管轄ニナッテ此法ノ制裁ヲ逃レハシナカト思ヒマスガ、ドンナモノデアリマスカ

○政府委員(林頼三郎君) 御心配ノ點モ強チ御無理デアルトハ考ヘマセヌガ、併ナガラ法律ヲ潜ルテサウ云フ形式ヲ持ヘルノデアルカ、或ハ實際サウ云フ考デヤッテ居ルノカト云

フコトハ、外ノ犯罪ヲ認メル場合ニ考究スルノト同様ニ、アラユル方面ヨリ考究シテ其事實ヲ認メルコトニスルヨリ外ト云フモノハ得テシマッテ居ル、是ハ矢張事實問題ト云フモノハ非常ニ高クシテサウシテ法景物ヲ得ルトカ云フコトガアリマス、即チ入場券ヲ買フ爲ニ一定ノ金ヲ拂ツテ其金ト云フモノハ入場料トシテ相當ナモノデアルノデアリマス、所謂射倅行爲ト富籤トノ區別ハ其點ニアリマス、ソレデアリマスカラ其金ヲ拂タダケノ對價ト云フモノハ得テシマッテ居ル、唯其以外ニ或ル條件ノ下ニ景物ヲ得ルトカ云フコトガアルカモ知レコトナリヲ適用シテ罰スルノデアリマスガ、サウ云ウヤウナ法ヲ潜ルコトハ競馬ノミナラズ、例ヘバ商店デ賣出ヲスル場合ニ景品ヲ出ストカ、博覽會等ニ於テ景品ヲ出ストカ、

是等ノコトモヤリ方ニ依テハ刑法ノ賭博ナリ富籤ナリニ當ルコトガ絶対ニ無イトハ申セラマセヌ、是ハ矢張事實問題デアリマス、サウ云フ場合ニハ各方面ヨリ調査シテ其事實ヲ明カニシ、苟モ法ヲ潜ル爲ニヤッタ云フコトガ明カデアリマスレバ、刑法ナリ此法律ヲ適用シテ罰スルト云フコトニナラウト思ヒマス、然ラバサウ云フ法律ヲ潜ル者ヲ漏レナク取締ルコトガ出來ルカドウカト申シマスレバ、或ル程度マデハ出來ルト考ヘマス、是ハ競馬ノミナラズ總テ法律ヲ潜ル行爲ハ皆サウデアラウト思ヒマス

○石渡敏一君 ソレハ少シ考ヲ別ニシテ御聽キ下サラナイト困リマスガ、此競馬ハ必要デアルトシテ前ニ一度認メラレタノデアルガ、法ヲ潜ルモノガ多イカラ其弊ニ堪ヘスト云フ所カラ禁ズルコトニナッタノダラウト思フ、然ルニ今度又別ニ之ガ法律ヲ持ヘルト云フトキニハ其點ニ付テハ餘程力ヲ用ヒテ、ドウ云フ風ニシテ法ヲ潜ルカト云フコトヲ研究シテ、出來ルダケ手段ヲ講ジテ之ヲ防ガレルコトガ必要デハナイカ、サウデナケレバ此法案ニ同意スルコトガ出来ヌト云フコトニナリハシナカト思フノデアリマス、普通ノ法律ヲ新ニ出スノト達テ、一遍廢シタモノヲ又出スト云フニハ餘程注意ガ必要デハナイカト思テ、私ハ此點ヲ質問スルノデアリマスガ、此法律ヲ施行シテカラ之ヲ潜ル者ガ多クナッテ、甚ダシク世人ノ射倅心ヲ煽ル虞ガアルトイフコトニナルト、ドウモ此法律共モノニ御同意ガ出來ヌヤウニナリハセヌカト考ヘテ、特ニ此點ヲ取締ル必要ガアリハセスカト云フ考カラ伺フノデアリマス

○政府委員(林頼三郎君) 先程申上ゲマシタ趣意ハ此法案デ認メタル如キ勝馬投票券ニ關係スル行爲ハ刑法ノ賭博、富籤ト性質ヲ異ニスルト云フ趣意ハ申上ゲテ居リマセヌ、私ノ見ル所ニ依レバ刑法ノ富籤ニ相當スル性質ヲ有ツテ居ル故ニ、此法律ニ於テ認メラレザルニ拘ラズ此法律ニ定メタヤウナ勝馬投票券ノ發賣行爲ヲシマスレバ、刑法ノ富籤罪ニ依テ處分サレルト云フコトニナリマス、法律ヲ認メラレバソレガ適當ナ行爲トシテ處分ガナイト云フコトニナルノデアリマス、ソコデ富籤ト賭博トノ關係ガドウ云フコトデアルカト云フコトモ御尋ねノヤウデアリマスガ、是ハ其偶然ノ事柄ニ依テ損失ヲ負擔シ、又ハ利益ヲ得ルト云フ事柄ガアルト云フ點ニ於テハ賭博モ富籤モ其通デアリマスガ、賭博ノ方デアリマス、關係者諸リ當事者ガ、或ハ利益ヲ得或ハ損失ヲシマス、利益ヲ得ルカ損失ヲ負擔スルカト云フコトハ偶然ノコトニ連ツテ居リマシテ、サウシテ馬ト云フモノデ各當事者ガ損スル、骸子ヲ振ッテヤル、或ハ花札ヲ引イテヤル、其連中モ誰ガ損ラスル、利益ヲ得ルト云フコトニナル、富籤ノ方ハソレト越キヲ異ニシテ、富札ヲ賣ル者ト買フ者ト斯ウ云フ關係ニナリマス、賣ル者ハ一人若クハ極メテ少數ナ數人デアリマスガ、買フモノハ澤山アル、ソコデ賣リマス方ノ者ハ富札ノ關係ニ於テハ少シモ損失ヲ負擔スルト云フ危險ハナカト、買ヒマス方ハ當タルト當ラヌトト買フ者ト斯ウ云フ關係ニナリマス、賣ル者ハ一人若クハスウ云フ關係ニナリマス、ソレガ即チ賭博ト富籤ト違フ點デアリマス、サウ云フ次第ニ今日通俗ニ富札ノ如ク考ヘテ居リマスモノモ刑法ノ關係ニ於テハ賭博ノ範圍ニ這入ルノガ隨分アリマス、能ク此下層社會デヤッテ居リマス「チーパー」ト云フモノハ、是ハ矢張親元ガアッテ、サウシテ廣クソレヲ買ハシテ、當レバ三十六倍カ何カノ金ヲヤルト云フノガシテモ競馬關係ノ事ヲ或ル範圍ニ於テ認メテ居ル、此方ハアリマスカ

○政府委員(林頼三郎君) 御心配ノ點モ全然同感デアルノデアリマス、

テ居ラヌ爲ニ幾分カ寛大ニナッテ居ル場合ガアルカモ知レマセヌガ、併ナガラ勝馬投票券ヲ此法律ニ依テ發行シテ宜トナイト思ヒマス、此入場料ヲ非常ニ高クシテサウシテ法ヲ潜ル爲ニヤッテ居ルト云フ事實ガアレバ、刑法ナリ此法律ナリヲ適用シテ罰スルノデアリマスガ、サウ云ウヤウナ法ヲ潜ルコトハ競馬ノミナラズ、例ヘバ商店デ賣出ヲスル場合ニ景品ヲ出ストカ、博覽會等ニ於テ景品ヲ出ストカ、

○川上親曉君 私ハ此法案ニ直接ノ關係ハナイヤウデアリマスレバ、刑法ナリ此法律ヲ適用シテ罰スルト云フコトニナラウト思ヒマス、然ラバサウ云フ法律ヲ潜ル者ヲ漏レナク取締ルコトガ出來ルカドウカト申シマスレバ、或ル程度マデハ出來ルト考ヘマス、是ハ競馬ノミナラズ總テ法律ヲ潜ル行爲ハ皆サウデアラウト思ヒマス

○石渡敏一君 ソレハ少シ考ヲ別ニシテ御聽キ下サラナイト困リマスガ、此競馬ハ必要デアルトシテ前ニ一度認メラレタノデアルガ、法ヲ潜ルモノガ多イカラ其弊ニ堪ヘスト云フ所カラ禁ズルコトニナッタノダラウト思フ、然ルニ今度又別ニ之ガ法律ヲ持ヘルト云フトキニハ其點ニ付テハ餘程力ヲ用ヒテ、ドウ云フ風ニシテ法ヲ潜ルカト云フコトヲ研究シテ、出來ルダケ手段ヲ講ジテ之ヲ防ガレルコトガ必要デハナイカ、サウデナケレバ此法案ニ同意スルコトガ出来ヌト云フコトニナリハシナカト思フノデアリマス、普通ノ法律ヲ新ニ出スノト達テ、一遍廢シタモノヲ又出スト云フニハ餘程注意ガ必要デハナイカト思テ、私ハ此點ヲ質問スルノデアリマスガ、此法律ヲ施行シテカラ之ヲ潜ル者ガ多クナッテ、甚ダシク世人ノ射倅心ヲ煽ル虞ガアルトイフコトニナルト、ドウモ此法律共モノニ御同意ガ出來ヌヤウニナリハセヌカト考ヘテ、特ニ此點ヲ取締ル必要ガアリハセスカト云フ考カラ伺フノデアリマス

○政府委員(林頼三郎君) 其點ハ誠ニ御尤モナ御意見デアリマシテ、政府委員トシテモ全然同感デアルノデアリマス、ソコデ此第十四條ハ刑法一般ノ例カラ比較シマスト刑罰ガ重クナッテ居ル、富籤ノ罰ハ刑法ハ二年以下ノ懲役デアリマスガ、特ニ是ハ三年以下ト云フコトニシテ勝馬券ニ似タヤウナモノヲ入場券トシテ置ケバ、總テ内務省ノ管轄ニナッテ此法ノ制裁ヲ逃レハシナカト思ヒマスガ、ドンナモノデアリマスカ

○政府委員(林頼三郎君) 其點ハ誠ニ御尤モナ御意見デアリマス、

ト云フコトガアル、當リ錢方非常ニ多イト云フト、親元ガ自腹ヲ切ッテヤラナケレバナラヌ、サウ云フノハ通俗ニハ富錢ノヤウニ考ヘテ居リマスガ、刑法ノ理論デハ賭博ノ方ニナッテ居リマス、判決例ニモサウナッテ居リマス、サウ云フヤウナ次第デ此法律ニハ第一ノ公益法人ト云フモノガ勝馬投票券ノ配當金ノ額ヲ超エザル範圍ニ於テ交付スルノデアッテ、如何ナルコトガアッテモソレ以上拂フコトハナク、即チ會社ハ絶對ニ損失ヲ負擔シナイト云フコトニナッテ居リマス、刑法ノ富錢ノ性質ヲ有シテ居ルト云フコトニ御承知ヲ願ヒマ

○川上親晴君 極ク簡単ニ尙ホ伺ヒマス、馬券ナルモノハ性質上富籤ト同ジデアル、併ナガラ此法案ニ定メタ所デハ之ニ全然該當スルト云フ譯ノモノデハナイ、斯ウ云フヤウナ御説ノヤウニ承<sup>タ</sup>タノデアリマス、サウ解釋シテ宜シイノニアリマスカ

○政府委員(林頼三郎君) サウ云フコトハアリマセヌ、ケレドモ事實ハ矢張富籤ニシテモ實際法律上之ヲ許シタナラバ、適法ノ行爲トナツテ富籤モ刑法上ノ罪人トナツテ居リマス又、賭博デモ刑法デハ原則トシテ之ヲ罰スル、併ナガラ一時ノ娛樂物トシテ賭ケタ場合ハ之ヲ罰シナイト云フコトニナツテ居ルガ、事實ソノモノフ見マシテハ變リハナイ、併シ弊ノ多イモノハ犯罪トシテ罰スル、サウデナイト犯罪トシテ罰シナイ、斯ウ云フ關係ニナツテ居リマス

○川上親晴君 其御説明ニ依リマスレバ假令實質上富籤或ハ賭博ナリトシテモ此法案ニ定メラレタ以上ハ刑法ニ依テ處罰セラレル所ノ富籤ガ、今言フ賭博ナリトナサヌト、斯ウ云フコトニ解釋ラシテ宜シイノデスカ

○政府委員(林頼三郎君) 全ク御尋ノ通りノ關係ニナリマスノデ、刑法ニモ法令ニ基イテ爲シタ行爲ハ罰シナイト云フ原則的規定ガ掲ゲテアリマス、丁度其適用ヲ受ケルコトニナリマス

○川上 親晴君 是ハ直接ノ關係デハナイヤカデアリマス  
ガ、昨年マデハ確カ司法省ハ競馬法案ニ對シテハ御同意ガ  
ナカッタ斯様ニ承知シテ居ルノデアリマスガ、而シテ今年此  
法案ニ對シテ御提出ニナルト云フコトハソレニハドウ云フ  
理由ガアリマシタノデアリマスカ

ニ反対デアシタト云フコトハニササイヤセヌ要スルニ競馬法ノ内容如何ニ依ルノデアリマス、從來行ハレ、又外國ナドデ現ニ行ハレテ居リマスヤウナ無條件ニ馬券ヲ賣ルト云フヤウナコトデアルナラバ、是ハ非常ニ射慄心ヲ挑發シ風教ニ害ガアル、ト云フ立場カラ致シマシテ、無條件ニシテ宜イト云フコトハ無論反対ヲシテ居ル、今日デモ反対デアリマス、併

ナガラ此法案ニ於キマシテ色ノ制限ガアリマス、公益法人デナケレバイカヌ、一人一枚デナケレバイカヌ、譲リ波シテハイカヌ、十枚ヲ越エテハイカヌ、ト云フヤウナ種々ナ制限ガアリマシテ、射俸心ヲ挑發スルト云フコトハ甚シクナイ、此程度ニ於テ一方ニ於テハ國防ノ上ニ於テ或ハ産業ノ上ニ於テ非常ニ利益ガアリ、而シテ弊害ト云フモノハ甚ダシクナイ、要スルニ斯ウ云フ射俸の行爲ヲ許スカ許サナイカト云フコトモ程度問題デ、先程カラ、純粹論カラ言ヘバ其賭博ハ禁ジテ居リマセヌ、例ヘバ或ハ勸業債券モ實質カラ言ヘバ

程度ノ問題デアリマス、此法案ニ定メタヤウナ制限ノ下ニ行ハレルモノデアレバ、司法省ハ決シテ不同意ヲ唱ヘテ居ルコトハアリマセヌ、斯ノ如キ制限ノ下ニ競馬法ガ出来マシタノハ最近ノコトデアリマス、司法省ハ誠ニ適當ナル案デアレト考ヘテ居リマス、右議ニ御涼承ヲ頼ヒマス

○川上親晴君 尚ホ御伺ヒ致シマスルガ、今御説明ニ依リ  
マスト、斯ノ如キ制限ガ設ケラレテ取締ノ方法ガ付テ居ル  
以上、普及上格別心配スル必要ハナカラウト云フヤウナ意  
味デアリマスガ、是ハ先程石渡君ノ御質問ノ上ニ於キマシ  
テモ多少其意味ノ御間答ガアツタヤウデアリマス、如何デア  
リマセウカ、矢張リ斯ウ云フ法案ノ下ニ實行スル以上ハ普  
及上別段ノ大シタ害ハナカラウト云フ御見込ハ固ヨリサウ  
デアリマセウガ私共カラ見ルト此法案ト云フモノハ餘程國  
民ノ普及上ニ關シ道心ヲ障碍スルコトノ意味ヲナスコトガ  
多クハナカラウカ、苟モ法律トシテ發布セラレル以上、多  
少ナリトモ其心配ノアル以上、是非トモ之テナケレバ馬ノ  
改良或ハ多數ノ優良ナ馬ヲ獎勵スルコトガ他ニ方法ガナイ  
ト云フ、其點ニ付テ私共ハ少シナリトモ世道人心ノ上ニ障  
碍ノ及ブ虞アル以上、斯ノ如キ法案ガ通過シテサウシテ發  
布サレルト云フコトハ是ハ馬ヲ改良スル利益ヨリモ國家ノ  
上カラ非常ニ道心ヲ障碍スル上ニ多大ノ弊害ヲ誘引スル方

○政府委員(林頼三郎君) 唯今御審ネノ點ハ根本ノ重大問題デアリマシテ、無論此競馬法案ノミニ隸係スル小問題デハナイト考ヘテ居リマス、風教ノ廢頽ヲ憂ヘル點ニ於テハ人後ニ落チヌノデアリマスガ、先程モ申シマシタ如ク、本案ニ於テハ、勝馬投票券ニ付テ色ニノ方面カラ隨分嚴重ナ制

限ガアリマスノテ此制限ノ下ニ行ヒマシテモ専傳心ヲ堪シク挑發シテ、サウシテ、ソレガ爲ニ世道人心ヲ甚ダシク害スルト云フヤウナコトハ萬アルマイト考ヘマス、多少射倖心ヲ誘フト云フコトハ是ハアリマセウガ、併ナガラ法律デ少シデモ射倖心ヲ誘フコトヲ禁ズルト云フコトハ是ハ適當デナイト思ヒマス、先程モ申シタ内務省令ノ射倖行爲取

締法ニ付キマシテモ、或ル制限ノ下ニ許シテアルノデアツテ、射倅行爲ト云フモノヲ絶対ニ禁ジテハ居リマセヌ、法律デ禁止スル範圍ト云フモノハ自カラ程合ガアル、若シ少シデモ害ガアルモノハ法律デ禁ズルト云フヤウニナレバ、總テ何事デモ法律ヅクメト云フコトニナリマシテ、是ハドウモ却テ適當ナイト考ヘマス、矢張リ色ニノ方面カラ、結局社會ニ害アルモノヲ除クト云フコトニナリマシテ、法律ハ或程度以上ノモノヲ支配スルト云フ關係ニナラウト思ヒマス、此法案モ此程度ニ於テ認メテ行クト云ヘバ、甚シク射幸心フ兆發シナリ、一方ニミツ國方ノニ至業ノ上等ニ合子、

之ヲ許スト云フコトハ喫緊ノ必要ガアル、斯ウ云フコトデ  
アリマスカラシテ、利害ヲ考慮シマシテ、今日之ヲ認メルト  
云フコトハ蓋シ適當デナカラウカト考ヘマス  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 其他ニ司法省ノ政府委員ニ御  
尋ネノ方ハアリマセヌデスカ、アリマセヌケレバ、司法省ノ

○子爵秋田重季君 先程ノ御説明ニ依リマルスト云フト馬ノ價格ガ、此前ノ競馬ガ實施セラレマシタ時ヨリリモ次第ニ減ジマシテ、ソレカラ又近來價格ガ騰貴シテ六十二圓トカ云フ御話デアリマス、サウナリマスト云フト、馬ノ數ガ減テ居リ、價格ガ上ツテ居ルト云フコトニナリマスト云フト、產馬事業ニ關係シテ居ルモノハ、左程悲況ノ状態ニアルヤウニハチヨット考ヘラレナインデアリマス、併シ實際ニ於テハ悲況ノ訴ヘラシテ居ルノデゴザイマスカラ、或ハサウカトモ思ハレマスガ、尙ホ競馬ニ依ッテ產馬會社ガ利益ヲ得ル、又競馬ニ依ッテ其軍事ニ關スル馬ノ補充ガ出來ルト云フコトニ先ヅナラウト思ヒマスガ、併シ午前ニモ井上子爵カラ御質問デ、強チ競馬ニ依ラズトモ他ニ方法ガアルデハナイカト云フ御尋ネノヤウデアリマシタガ、其點ニ付キマシテハ、

或ハ意見ノ相違ニナルテアラウト思ヒマスカラソレニ  
スル質問ハ是デ止メテ置キマス、其次ニ御伺ヒシタインハ、  
此第四條ノコトニ付テ御伺ヒシタイト思フ、此四條ノ條  
文ニ依リマスト云フト、券面金額ガ五圓以上二十圓以下ト  
云フコトニ規定シテ居リマスガ、此競馬法ノ御趣意トシマ  
シテ、馬事思想ノ普及、是ハ無論一般ニ普及サレルコトヲ目

的トシテ居ルモノニアリマスカラシテ其意味ガテ申シマスト云フト、成ルベク廣ク馬事思想ヲ普及スルト云フ點カラ申シマスト云フト、此金額ヲモット下ゲテ、或ハ一圓或ハ二圓三圓ト云フヤウナ金額ノ、勝馬投票券ヲ發賣スルコトヲ許サレタナラバ、尙更一般的ノモノニナリハセヌカ、此五圓以上二十圓ト云フコトヲ考ヘマスト云フト、或ハ中產

○政府委員(渡邊爲太郎君) 唯今ノ御質問ハ至極御尤モノヤウニ拜聴シマス、一圓二圓御話ノヤウニナレバ、澤山買フ者ガ殖エルト云フコトハ是ハ争ハレヌコトニナツテ、比較的ニ射ナガラ此勝馬投票券ト云フコトガ、既ニ先程カラ屢々御議論ノアッタヤウニ、射倅心ヲ挑發スルト云フコトノ問題ニ觸レルノデアリマス、ソレデ五圓以下ノ如キ少額ノモノヲ許スト、詰リ輕卒ニソレヲ買フト云フコトニナツテ、比較的ニ射倅心ヲ挑發スルコトガ多クハナイカト云フ懸念デ、最少限ヲ五圓ト規定シタノデアリマス、二十圓ト最高ヲ規定イタシマシタノハ、兎ニ角二十圓以上ト云フコトニナルト、是モ餘り大キクナル、概ね五圓以上二十圓以下ト云フ所デ制限ヲシタラバ、大抵適當デナカラウカト云フ考デ極メタノデアリマス

○子爵秋田重季君 私ハ今ノ御説明ノ反対ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此金額ヲ高クスルト云フコトハ弊害モ多イシ、或ハ射倅心ヲ唆唆ルト云フヤウナコトニモナルダラウト思ヒマスガ、却ツテ此金額ヲ少クシタ方ガ、其點ノ憂ガ少ナイト云フ風ニ思フ、尙ホ先程モ中シマシタ通り、一般的ノ普及ニハ極ク適當デアラウ、斯ウ云フ風ニ私ハ今ノ御説明ノ反対ニ考ヘルモノデゴザイマスガ、其點ハ如何デスカ

○政府委員(渡邊爲太郎君) 唯今モ申上ゲタ通りニ、低ケレバ成程買ヒマシテ、即チ馬事思想ヲ低イ者ニ餘計普及サセルト云フコトニハナリマスルガ、併ナガラ五十錢ダノ一圓ダノト云フヤウナモノデ、小サナモノデチヨット買ヘルト云フト、詰リ輕卒ニ買フト云フコトニナツテ來ルト、却ツテ低イガ爲ニ射倅心ヲ多ク發スルト云フヤウナ結果ガ來ルノデヤナイカト云フ心配デ、最少限ヲ先づ五圓トシタノデアリマス

○子爵秋田重季君 サウシマスト、程度ノ低イモノニハ必要ハナイ中產階級以上ノ者ニ此馬事思想ヲ普及スレバ、ソレデ宜シト云フヤウナ意味合ニ解釋サレマスガ、如何ナモノデアリマスカ

○説明員(石橋正人君) 唯今ノ事ニ付テチヨット御参考ニ申上ダチ置キタオト思ヒマス、是ハ先年三十九年、四十一年ニ行ヒマシク馬券時代ニ於キマシテ、始マリハ馬券ガ一枚單價ガ五圓デゴザイマシタ、併シ五圓ト云フコトハ非常ニラバ、一般ノ普及ト云フコトニ利益ガアリヤセヌカト云フコトヲ考ヘルノデゴザイマスガ、其點ニ付テ御考ヲ承リクイト思ヒマス

ト云フヤウナコトヲ考慮イタシマシテ、十圓ニ上ゲマシタ、其結果トシテ購買數ガ、五圓時代ニ於テハ一日十二競争ニ對シテ、一人ノ人ガ大抵一枚ヅ、即チ十二枚是方丁度現在ノ規定モ同ジデアリマスルガ、其事實ノ結果ニ於キマシテハ、十二競走ニ對シテ一日一人一枚ト云フヤウナコトニナッテ居リマス、所ガ之ヲ十圓ニ致シマシタ所ガ、忽チ購買數ガ減少イタシマシテ、即チ一日七枚ト云フヤウナ減少ヲ來シマシタ、ソレデ馬券ノ價格ヲ上ゲルト云フコトハ一ツノ制限ノ利益ニナリハセナイカ、斯ウ云フヤウナ考デアリマス、現在ハ金ノ値段モ小サイノデアリマスカラ、先年ノ十圓ハ今日ハ二十圓ト云フ所ニ當嵌リハシナイカト考ヘテ居リマス

○石渡敏一君 二條ニアリマスル年三四回競馬ヲ開催セムトスルトキハトスウアリマスガ、三回以上競馬ヲ開催セムトスル時ニハ主務大臣ノ許可ヲ受クベシトスウナッテ居リマスガ、是ハ三回位ト云フヤウナ御話モ承ヘタコトデアリマスガ、重モナルモノハ全國デ十一ヶ所トカ云フ競馬會社ガ出來ル譯ニナリマスガ、是ハ同時ニ行フコトニナルノデアリマスカ、モウ全般ニ矢張リ東京ト同ジ馬、同ジ人ガ斯ウグル／＼廻テ行クヤウナ風ニナッテ來ルノデゴザイマスカ、ソコラノ所ハ御見込ガアルナラバ承ツテ置キタイ

○政府委員(渡邊爲太郎君) 唯今アリマスノハ十一ゴザイマス、先づ此法案ガ通過シマシテモ、當分ノ間殖サナイト云フ考デアリマスソレハ默許時代ノ弊害トシテ居リマシタノハ、各競馬俱樂部ガ相應ジマシテ連續ニヤルノデゴザイマス、詰リ或所デハ四日ヤル、次ノ所デ又四日ヤルト云フ風ニシマシテ行キマシテ、サウシテ馬券ヲ買フコトヲ専門ニナッテ居リマス者ガ、ズヽソレヲ追フテ歩ク、斯ウ云フヤウナコトガゴザイマシタガ、今度ハ一人一枚ト云フヤウナコトデアリマスカラ昔ノヤウニサウ走フテ廻テヤッタ所デ、大シタ利益ハ無イノデゴザイマスカラ、先づソンナコトハナカラウト思ッテ居リマスガ、實施シマシタ景況ニ依リマシテハ、全國一樣ト云フコトニハドウシテモ是ハ參リマセヌ、各地方ニ依フテ繁閑ノ時期ガゴザイマシテ、一樣ト云フコトハ出來マセヌガ、若シ實施イタシマシタ状況ニ依フテ、サウ云フ景況ガ萬一現ハレルト云フコトニナレバ、或地方ヲ限ツテ殆ド同時位ニヤラセヤウカト云フヤウナ腹案モ有ツテ居リマス、是ハ實施後ノ景況デナケレバ分リマセヌガ、多分先年弊害ノアリマシタヤウナ、各地ヲ巡回シテ歩クヤウナコトハ、此法案デハ利益ガアリマセヌカラシシテ、先づナカラウト思ッテ居リマス、サウ云フ考ヲ有ツテ居リマス

○石渡敏一君 モウ一ツ此主務大臣ノ許可ヲ受クベシ、主務大臣ハ多分農商務大臣ニ將來ハナルグラウト思ヒマス

ガ、サウ云フコトハ一體ドウ云フ風ニシテ主務大臣方御ヤリニナルノデアリマスカ、或ハ縣廳ヲ經テ御ヤリニナルノカ、縣廳ガ主トナッテ、此事ニ御當リニナルノデアリマセウカ、ソコラノ所ハ實際如何ナ御見込デアリマスカ、御見込ダケヲ伺テ置キタイト良ク分リマスガ、唯今ハ馬政局ニ監督シテ居リマスカラ、一々俱樂部アタリノ公認ノコトハ、直接ニ馬政局ニ認可ヲ受ケニ參リマス、ソレト同ジコトデ、何等地方廳ノ許可ヲ受ケズニ主務大臣ニ直接來ルコトニナルノデアリマス、ソコデ主務省ニ許スト云フコトニナルノデゴザイマス〇石渡敏一君（サウシマスルト、十一箇所ノ今日アル、ソレヨリ餘リ殖サヌト云フコトニ付テノ保證トナルベキモノハ何カ別ニアリマセウカ、是ダケデヤドウモチヨット其意味モ分ラヌヤウニ思ハレルノデアリマスガ、如何デセウ〇政府委員（渡邊爲太郎君）此法案中ニハゴザイマセヌ、ゴザイマセヌガ故ニ先年懲リテ、ソレカラ又斯ウ云フコトヲ復活スルト云フノデゴザイマスカラ、兎ニ角先年ハ馬券ガ發行サレタ爲ニ、非常ニ澤山出來テ、所謂濫許ヲシタノデアリマス、ソレニ懲リテ居リマスカラ、當局者ニ於テハ當分唯今ノ所ヨリ許サヌト云フ考ヲ持テ居ルノデアリマスト云フコトハ、競馬ニ依ツテ普及スルト云フ目的ナノデアリマセウカ、此競馬ニ依ツテ行ハレル所ノ、馬券ニ依ツテ思想ヲ養成スルトスウ云フ……ドチラガ主ニナルノデゴザイマセ〇川上親晴君（チョット御伺イタシマスガ、馬事思想ノ普及アリマス、ソレニ懲リテ居リマスカラ、當局者ニ於テハ當分唯今ノ所ヨリ許サヌト云フ考ヲ持テ居ルノデアリマスト云フコトハ、競馬ニ依ツテ普及スルト云フ目的ナノデアリマセウカ、此競馬ニ依ツテ行ハレル所ノ、馬券ニ依ツテ思想ヲ養成スルトスウ云フ……ドチラガ主ニナルノデゴザイマセ〇政府委員（渡邊爲太郎君）是ハドチラガ主ト云フノデゴザイマセヌガ、兎ニ角競馬ニ澤山入場サセヤウト云ヘバ、馬券ヲ許マシセヌケレバ入場シマセヌ、澤山競馬ニ這入りマスレバ從テ馬ニ接スル者ガ先づ多い、サウスレバ馬ノ知識ト云フモノヲ自然ニ得ル、斯ウ云フコトデ相連繋ヲシテ居リマス〇千鶴西尾忠方君（千鶴忠方君）チヨット今ノコトニ付キマシテ私ハ是ハドチラガ主デナイ……馬事思想ノ普及ト云フコトガ絶対ニ主ニナッテ居ルト思フタノデアリマスガ、尙ホ其點ヲ一應伺ツテ置キタイ、馬事思想ノ普及デアルカ、或ハ馬券ニ依ル思想トカ何トカ云フコトガアッタヤウデアリマスガ、其點ヲハッキリ一ツ伺テ置キタイノデスガ〇政府委員（渡邊爲太郎君）チヨット唯今ノ御質問ヲ能ク了解シマセヌガ……

○子爵西尾忠方君 先刻當局ガ川上君ノ御問ニ對シテ御答  
ニナツタ時ニ、ドチラガ主デアルカト云フヤウナ御答ガアッ  
タヤウデアリマスガ、ソレハドウ云フ意味デ御答ニナツノ  
デアリマスカ、一應其點ヲ明カニ願ヒタ

○政府委員(渡邊爲太郎君) 先程御答イタシマシタノハ、  
詰リ競馬ヲ盛ニスルト云フコトハ、人ガ澤山達入ッテ見ルノ  
ガ又競馬ノ一ノ目的デゴザイマス、ソレニハ馬券ト云フモ  
ノガ付キマスト、娛樂ガ多クナリマスカラ、詰リ買手ガ多イ  
ト云フコトニナル、多イト云フコトニナリマスト、隨ツテ馬  
ニ接スル者ガ多クナルト思ヒマス、サウシマスト鬼ニ角ソ  
レニ依ツテ馬ノ知識ヲ得ル、即チソレガ馬事思想ノ普及ニナ  
ル、斯ウ御答シタノデアリマス

○子爵西尾忠方君 分リマシタ

○委長員(伯爵兒玉秀雄君) 尚ホ内務省ノ方ニ對シテ質問  
ガ残ツテ居リマスガ、其以外ニ付テ大體ニ付テノ御質問ガゴ  
ザイマスカ、尙伺ツテ見タイト思ヒマスガ、大分各條ニ瓦リ  
マシテノ質問モゴザイマシタガ、尙ホ逐條ニ付テノ質問ヲ  
引續イテヤリマスカ、或ハ其必要ゴザイマセスカ、之ヲ序ニ  
伺ツテ見タ

(「モウ私ハ無イ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) モウ御質問ガ無ク、又各條ニ  
付テ質問ヲ特ニスル必要ガナケレバ、今日ハ是デ終リマシ  
テ、内務省ノ質問ガ少シ残ツテ居リマスカラ、明日ノ午後一  
時カラ開會スルコトニシタイト思ヒマス

○石渡敏一君 第一條ニ付キマシテ内務省ノ御方ニ

取締ノ方法デスガ、或ハ内務省ニナリマスト、ドンナ風ニナ  
リマスカ、司法省デヤ色ミナ方法ト云フ御話デスガ、其方法  
ヲ伺ツテ見タイト思ヒマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 承知シマシタ、明日ハ内務省  
ノ政府委員ニ必ズ出席スルコトニ致シマシテ、サウスレバ  
各條ニ亘ツタ質問ハソレデ大體ナシト致シマシテ、今日ハ是  
デ散會イタシマシテ、明日ハ午後一時カラ開會イタシマス

午後二時三十六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 副委員長 委員

伯爵兒玉  
男爵宇佐川  
一正君

侯爵細川  
護立君

子爵高倉  
永則君

子爵井上  
匡四郎君

子爵秋田  
重季君

子爵西尾  
忠万君

國務大臣	政府委員	陸軍中將	渡邊	荒川	男爵名和	男爵伊藤	義太郎君	長憲君	邦憲君	文吉君
國務大臣	說明員	陸軍大臣	山梨	湯淺	加太	川上	倉平君	五郎君	親晴君	敏一君
陸軍大臣	司法省刑事局長	渡邊	林	賴三郎君	爲太郎君	大上	半造君	慶一郎君	邦憲君	義太郎君
陸軍大臣	文部次官	赤司	馬政局技師	石橋	正人君	正人君	正人君	正人君	親晴君	敏一君

大正十二年三月二十八日印刷

大正十二年三月二十九日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局